

プロローグ

筆者は本誌第 44 号で「英語教材研究の一考察：学習意欲、動機付け」(2024)、第 45 号で「英語教材研究の一考察：教材の捉え方」について論じた。教材研究では、学習意欲、動機付け、そして、教材の 3 点について取り上げる必要があるが、紙面の関係からそのすべてを第 44 号及び第 45 号で取り上げることができなかった。本稿では教材研究の 3 要素「学習意欲、動機付け、教材」を踏まえ、筆者がこれまで行って来た個別のマンガ／アニメによる英語教材研究とは別に、教材として従来は主流であった「文学」、その後「映画」の活用、そして「マンガ／アニメ」の取り扱いについて大きな視点から考察する。

1 教材としての文学

英語教育開始の初期より英語教材として早くから利用されていたのは文学作品である。明治期には「文学や哲学書を原書で読む」(榎本 150)ことが中心となり、その後も大学入試にも登場していた。しかし、現在はこうした事情は大きく異なっている。

日本の英語教育において文学作品の扱いは今も昔も問題となってきましたが、かつて咲き誇っていた文学作品は、時を経て、「コミュニケーション」や「4 技能」が叫ばれる英語教育において、不遇の時を迎えていると言えます (榎本 151)。

文学作品は以前より教材として活用されていたが、その文学作品も大学入試の出題傾向の変化や英会話を中心とする実践的なコミュニケーション

ョン中心の教育の影響を受けている。

…戦後、特に 1970 年頃から、入試で文学作品が扱われなくなっていく。その背景には、高度経済成長を経て人々が文学を読まなくなったこと、また、決定的な要素として、1979 年度からの「国公立大学共通第一次学力試験」の導入があります。大学のいわゆる「一般教養科目」としての英語科目で使われる教科書の状況を見ると、大学設置基準大綱化で教養教育課程の解体が本格化する 1991 年以降、文学を扱ったものが減っていき、その代わりに、英会話や時事英語、資格試験のための教材が増えていきます。

学習指導要領に目を転じて、『中学校・高等学校学習指導要領 外国語科英語編（試案）昭和 26 年（1951）改訂版』以降、財界からの要請、文法や語彙の制限、時間数の影響を受けながら、原作が書き換えられたり、ひいては、文学作品を活用した教材そのものが後景化していったりします。そして、2017 年（平成 29）年告示の中学校学習指導要領、2018 年（平成 30）年告示の高等学校学習指導要領では、「日常的な話題」や「社会的な話題」が前面に押し出され、文学作品は「完全に」と言ってよいほど姿を潜めています（榎本 150-151）。

熊田岐子「文学の描写を明示・暗示する映画の教育的応用」(2014)でも次のように述べている。

日本の英語教育において、文学教材は、1980 年代のコミュニカティブ・アプローチによる影響により減少した。文学ではコミュニケーション能力の育成は図れないとやや短絡的にみなされ、中学校・高等学校の外国語科検定教科書において、文学は appendix のリーディングでしか見られなくなった（熊田 137）。

世の中の流れもあろうが、英語教育においては教材として、読解などを中心に活用されていた教材としての文学作品は激減している。

文学作品を取り上げている最近の英語学習文献（抄）

書籍情報	内容
倉林秀男・今村楯夫（2019）.『ヘミングウェイで学ぶ英文法2』アスク出版	短編小説「インディアン集落」「三発の銃声」「スミルナ埠頭にて」「清潔な明るい場所」「何を見ても何かを思い出す」と『老人と海』
倉林秀男・原田範行（2020）.『オスカー・ワイルドで学ぶ英文法』、アスク出版	「幸福な王子」「ナイチンゲールとバラの花」
杉山靖明（2021）.『美しい文学を読んで英文法を学ぶ』、インプレス	音声データのダウンロードあり。『赤毛のアン』『真面目が肝心』『老人と海』『ジェイン・エア』『ドリアン・グレイの肖像』『嵐が丘』『クリスマス・キャロル』『高慢と偏見』『移動祝祭日』『チャタレイ夫人の恋人』『グレート・ギャツビー』『世界の十大小説』『1984』
柴田元幸・西村義樹・森田修（2022）.『シャーロック・ホームズで学ぶ英文法』、アスク出版	音声データのダウンロードあり。アーサー・コナン・ドイルのシャーロック・ホームズシリーズの1つで、56ある短編小説のうち7番目に発表された <i>The Adventure of the Blue Carbuncle</i> （邦名では「青いざくろ石の冒険」、「青いガーネット

	ト」等)
越前敏弥 (2022). 『シートン動物記で学ぶ英文法』、アスク出版	ダウンロード方式。
こいけかずとし (2023). 『短編作品を英語で愉しむ 自然な速さで原書が読めるようになる』、ペレ出版	ダウンロード方式。「大望を抱く客人」「女か、虎か」「幸福の王子」「三日月刀の促進士」「ムーン・フェイス」

もちろん、上記以外にも南雲堂や講談社からも文学作品の日英語の対訳本や講談社英語文庫などが出版されている。講談社英語文庫では日本文学の英訳などもある。比較的容易のものとしては星新一の短編などは英語も易しい上に短いこともありアプローチしやすいだろう。IBC パブリッシングのラダーシリーズでは有料の音声ダウンロードも用意されている。IBC では日本文学の英訳なども用意されていることは付け加えておきたい。

他にも大学英語教育学会文学研究会編『<英語教育のための文学>案内事典』(2000)、斎藤兆史編『英語の教え方学び方』(2003) 等もあるが、高等教育向けの内容になっているため、ここでは紹介だけにとどめる。

中学・高校でのいわゆる検定教科書での文学の取り扱い、大学入試問題における出題でも激減しているが、一般書店での書棚で見るとある一定数は文学を取り扱った英語学習関係の書籍が出版されていることがわかる。もちろん、インターネット上でも多くのものが検索できる。最近の特徴としては、英語学習を念頭に入れているものは音声データを伴うものが多くなっていることだ。以前は CD 付であったものが、スマホ等の普及もあり、無料のダウンロード方式が増えている。書籍内に QR コードが印刷され、そこから簡単にアクセスすることができる。この方式は英会話などの学習本でもよく見られるところだ。また、小学校英語の教科書でもこうした QR コードによるダウンロード方式を採用している

ものもある。小学校で生徒一人に対してタブレット端末機が割り当てられるなど、情報ツールへの充実もあり、wi-fi 環境さえ整えれば授業展開も多様化する。電子教科書導入の議論もあろうが教科書自体も内容の充実と共に時代に合った対応が見られる動きが出てきたことは注目しなければならない。

斎藤兆史「新しい英語・英語文学の教育をめざして」(2003)では次のように述べている。

…文学というものがもっとも洗練された言語表現である以上、文学作品を用いない英語教育(学習)はあり得ない。そして、言語が文学のなかでもっとも重要な要素である以上、英語教育(学習)に繋がらない英語文学教育(学習)もあり得ない(斎藤兆史 a 6)。

文学教材のよいところは、豊かな心を育むには最適だからである。登場人物に感情移入し、別の人生を疑似体験することができるからだ。「英語を読むこと」から「内容を読むこと」が重要となる。従って、学年が進行すればするほど、内容の深いものを取り上げられることになる。

文学教材は文化を学ぶ最も身近なものだろう。杉田敏『英語の極意』(2023)の「はじめに」では次のような指摘がある。

語学の学習で大切なのは語彙を増やし、文法をしっかり頭に入れ、正確な発音で話すことだとされてきました。しかし言語をツールとしてフルに使いこなさず、外国人と丁々発止とやり合うためには、それだけでは十分ではありません。

言語の習得には、同じ言語文化圏にいる人たちが共通して持つ「文化」を学ぶことが不可欠です。文化を理解せずに英語の語彙や文化をいくら学んでも、英語を完全にマスターすることはできません。

言語が水面から上に出ている氷山の頭の部分だとすると、文化はそ

の部分も含めた冰山全体です（杉田 3）。

教材としての文学、映画、マンガ、アニメを取り上げることは当然のことながら異文化理解を含めて文化背景を学ぶことになる。

2 教材としての映画

教材研究が定着する以前は教授法や授業研究の名のもとに教材研究が行われていた。現代英語教育講座第2巻『英語教授法』（1964）に収載されている西本三十二・中野照海「英語の視聴覚教育」では、まず視聴覚教材と聴覚言語教材という捉え方をしている。

個々の視聴覚教材の特性を検討するに先立って、英語教授における視聴覚的方法（Audio-visual method）のいくつかの問題を概観しておこう。視聴覚教育の歴史は、ひとことで言うならば、言語による教授方法に対する反省ということで貫かれているといえる。言語偏重主義（verbalism）からの脱出であった。換言すれば、言語とその意味するものとの分離を警戒して、その正しい連結を学習指導において重視するということである（西本・中野 137）。

「視聴覚的方法は、学習家庭における「記号とその意味するもの」とを生徒に正しく伝えるための方法であるといえる」（西本・中野 137）と指摘し、その可能性を次のように述べている。

…視聴覚的方法は、まさしく、抽象的な教材（言語教材）より具体的な教材の利用に努めてきたし、具体的な教材（写真、映画など）の学習過程で果す効果の理論づけをおこなってきた。しかしながら、現代の技術の進歩は、新しい教材教具を産みだし、そしてこれから新しい

教育のメディア（media）は、視聴覚的方法の範囲を拡げ、また同時に歴史的にみた場合の視聴覚的方法の理念をあいまいにもした。現在、視聴覚教材の分野で、多大な関心のはらわれている視聴覚的方法という定義や概念の問題は、新しい教育メディアの出現ということと、密接な関係をもっている（西本・中野 137-138）。

1964年とは東京オリンピックが開催された年であり、1959年の明仁皇太子御成婚（現上皇陛下・皇后）を契機にメディアの中心がラジオからTVへと変わり、日本では映像文化の時代が到来したとも言える。

1953年から1964年までの契約数は以下の通りである。

年	ラジオ契約数	地上波テレビ契約数	備考
1953	10,539,593	1,486	TV放映開始
1954	11,709,173	16,779	
1955	12,505,370	52,882	
1956	13,253,608	165,666	
1957	13,907,137	419,364	
1958	14,590,807	908,710	東京オリンピック開催地に決定
1959	14,605,745	1,982,379	明仁皇太子ご成婚
1960	13,413,077	4,148,683	
1961	11,802,387	6,860,472	
1962	9,451,790	10,222,116	
1963	5,104,081	13,378,973	日米初衛星放送
1964	3,702,356	15,662,921	東京オリンピック

メディアの中心がラジオからテレビに代わっていく様子が契約数からも伺える。現上皇の皇太子時代のご成婚の年には100万件以上の契約があり、テレビの普及を加速化させたと言われている。ラジオでご成婚の様子を聴くよりは映像としてみたいと言う気持ちはかなり強

かったのである。その後は東京オリンピックまで契約数は増加し、1962年にはラジオの契約数を抜き、メディアとしてテレビが重視されていくことになった（佐々木 b 3159-3160）。

『英語教授法』（1964）はこうした時代のさなかに出版されたものである。教育界ではこの映像の利用は現在のように機材が普及していないこともあり、すぐには進まない状態であった。

英語教授に現在おもに利用されている録音教材は、伝統的な視聴覚教材の特色を示すものよりも、むしろ聴覚言語教材（audio-lingual materials）と呼ばれる方が適当であるものが多い。このことは、英語ということばとその意味しているものを正確に教えてゆくための教材というよりは、英語自体の構造が学習者にとって新しい言語習慣となるべく、反復連数するため能率向上のために利用されている場合が多いということである。すなわち、聴覚言語教材は、主として反復練習、直後の模倣というような学習活動に効果的であるという観点が中心であるのに対して、伝統的視聴覚教材の概念は、英語でなされる劇の録音や、英語を話す国々の街頭でなされた英会話の録音を教室に持ちこむことによって、生徒の英語学習に対する興味を高め、その録音の現実感、臨場感が、そこでの学習の永続化を強化するというような教材観の相違が見出せる。換言すれば、社会科、理科などにおける視聴覚教材の性格、利用の形態とは異なって、英語教授における視聴覚教材の利用には、もちろん英語と英語文化に関する概念を正しく伝えるということと同時に、英語の構造を新しい言語習慣とするための、ドリルとしての性格が強く見られるということである（西本・中野 138）。

西本・中野の言う視聴覚教材とは以下の通りである。

A. 視覚教材

(1) 平面教材(絵画、ポスター、写真、フラッシュ・カード、地図、図表、略画、など)必要な教具は、黒板、掲示板、フランネル板、磁気板(magnetic-board)、電気板(electric-board)などである。

(2) 立体教材(模型、標本、ジオラマ、実物、パペット、など)これら教材は、必ずしも視覚的というばかりでなく、操作可能であったり、少なくとも触れることのできるものである。

(3) 投影教材(各種サイズのフィルム、各種サイズのスライド、など)必要な教具は、スライド投影機、実物投影機、頭上投影機(overhead projector)など。(これはスクリーン、暗幕設備が必要である。)

B. 聴覚教材

(4) ラジオ番組 必要教具はラジオ受信機

(5) 録音教材(レコード、テープ録音、マグナファックスなど)必要教具は蓄音機、テープレコーダー、シート録音機などである。

C. 視聴覚教材

(6) 映画教材(16mm、8mm 映画、ループ・フィルム、など)必要教具は映写機で、スクリーン、暗幕設備が必要。

(7) テレビ教材 必要教具はテレビ受信機(西本・中野 150)。

この時代では視聴覚教材の内容以上に、教具、すなわち設備としての問題が存在していたことは言うまでもないことだ。しかし、映画やテレビを映像という新しいメディアとして捉えていたことは注目に値する。

垣田直巳監修/金田道和編『英語の授業分析』(1986)の森山善美「第2章 英語科における授業研究の歴史」では、ロックやフォークソング、ビートルズの名曲を動機づけに使用する事例(森山 75)や視聴覚教材として放送番組、録音教材、ビデオ教材に言及した事例(森山 111)なども紹介しているが、映画、マンガ/アニメについては触れられていな

い。しかし、英語教材として“SEAME STREET”の研究に触れていることも付け加えておきたい（飯塚 69-71）。

新田晴彦『スクリーンプレイ学習法 シナリオのからくり、セリフのなりたち』（1994）では「はじめに」でヒアリングが重視されていることが明確に示されている。

字幕なしで映画を見るとは、私たちが日本映画を見るように、何から何まですっきりと理解できる完璧なレベルを意味しません。そのようなレベルには、極く少数の天才を除いて、おそらく一生かかっても到達できないでしょう。それはアメリカ人と同等の英語力だけでなく、育った環境まで同じであることが要求されるからです。しかし、必要充分のレベルであれば、手を伸ばせば届く所にあります。

字幕なしで見る、すなわち英語のまま理解する時の最大の難関はヒアリングにあります。語彙不足、背景知識の欠如、会話体への不慣れなど無視できない問題もありますが、前に立ちほだかる問題のおそらく70～80%はヒアリングが占めていると言っていいでしょう。映画の英語は一見難しそうで、その実、高校のレベルをそれほど越えているわけではありませんので、ヒアリングを改善するだけで、字幕のない世界にかなり接近することができます（新田 はじめに）。

比較的早くから映画を英語学習に活用しようとした試みを発表したものに亀山太一他編『DVD 映画英語学習法 captionDVD オフィシャル・テクニカルガイド』（2001）がある。captionDVDとは洋画DVDの英語字幕をOCR的にテキストデータに変換してくれるソフトである。一度全編を最後まで再生し切る必要があるが、英語字幕テキストが入手できる。そのため映画の英語シナリオが出版、公開されていなくても英語字幕が付いているDVDであれば利用できることが最大の利点である。「はじめに」では次のような説明がある。

映画と映画が大好きなあなた。俳優のセリフを字幕なしで聞き取れるようになりたいあなた。そして、パソコンに DVD を接続しているあなた、またこれから DVD を購入して接続しようかな、と考えているあなた。

そんなあなたのために、パソコンをフル活用して DVD を楽しみ、かつ言語を勉強できる最高の環境を、ソフト的にもハード的にも実現するのが本書の目的です。第二部では、新製品英語字幕一覧表示等 CCI 機能付き映画 DVD 再生ソフト『captiveDVD』の機能を最大限に利用して楽しむ為のノウハウをてんこもりにしました。

映画を素材にした語学学習ソフトは、今までも、各社から数種類が発売されています。好きな映画を使って語学を勉強できるなら、よし、ちょっと高いけれど買ってしまおう、そして勉強しよう、それで英語が身に付くなら安いものだ、という気になるかもしれません（亀山他 3）。

映画は映像が重要であり、音声だけのデータによるいわゆる「聞くこと」を中心にした教材よりも、映画を見ながら英語学習できることが望ましいことはいままでもないことだ。しかし著作権の問題から書籍にする場合には、出版社映画配給会社に対して著作権使用料を支払う必要があり、こうした学習教材が高額になる理由となっているのだ（亀山他 3-4）。

「第1章 映画英語学習のすすめ」では「2つの楽」について次のように述べている。

ここで、「楽をする」と「楽しくやる」という 2 つの言葉があります。これらは、使われる漢字は同じですが、その意味が全く違います。「楽だけど、楽しくない」ということもあるし、「楽じゃないけど、楽しい」というもあります。この「楽じゃないけど、楽しい」英語の学

習法が、この「映画英語学習法」なのです。映画好きの人にとって、映画を見ることは何よりも楽しいことであるはずで、その「楽しいこと」をしながら英語を習得できるとなれば、やらない手はありません（亀山他 20）。

これは自分の興味関心が学習意欲につながるいわゆる内発動機付けによるものであるが、楽しいだけでは学習はおきない（古賀 48）。映画教材の活用では、「伝統的教授法を超える一つの試み」（山本 87）との指摘もあるが、語学としての英語と異文化理解での利用が考えられる。映画英語学習の利点について次のように述べている。

英語の学習に映画を使うと、「生きた英語」を学ぶことができます。これこそが映画を英語学習の最大の利点です。別の言い方をすれば、これこそが、教科書を使った学校での英語学習と最も大きく違う点であります。

言葉は「生き物」です。いつも教科書通り、文法通りに話されるわけではありません。映画の登場人物が話す英語は、教科書のテープから流れてくる「模範的な英語」とは違い、実に千差万別です（亀山他 23）。

語学的な意味で活用する他にも、異文化理解でも利用できる。

映画英語教育が登場したもう一つの背景には、英語教育全般における当時の「異文化理解」「国際理解」「異文化コミュニケーション」といった潮流も挙げられる。そして映画に異文化理解との親和性が見出されたといえる（斉藤巧弥 62）。

藤枝善之監修／映画英語教育学会関西支部『暗唱したい、映画の英語』

(2007) の藤枝が「はしがき」で次のように述べていることは注目に値する。

英語教育界では、今、2つのテーマが注目されています。1つは音読・暗唱活動、もう1つは映画です。以前から教育者の間で、音読・暗唱をすると学習効果が上がると言われていましたが、近年、脳科学の分野でもその有効性が認められ、私たちのこの科学的根拠を持って音読・暗唱を奨励できるようになりました。一方、映画は、生きた英語の素材として、また言葉で使われるシチュエーションを映像で見せてくれる教材として、その教育的価値は計り知れません(藤枝 a 2)。

藤枝は2年後に出版した『元気がでる／映画の英語～この台詞で人生が変わる～』(2009)でも同様に映画を活用した学習について次のように述べている。

今、英語教育界では、2つのテーマが熱い視線を浴びています。1つは映画、もう一つは音読です。映画は、生きた英語の素材として、また言葉が使われるコンテキストやシチュエーションを映像で見せてくれる教材として、最近多くの教育現場で利用されるようになってきました。一方、音読は、以前から教育関係者の間で学習効果を高める方法として知られていました。それが近年、脳科学の分野でも音読の有効性が認められ、私たちはこの科学的根拠を持って音読学習を奨励できるようになりました(藤枝 b 9)。

教材としての映画を考える際に Audio Visual 機器の発達や映画のシナリオの出版は大きな要因である。

角山照彦『映画を教材とした英語教育に関する研究』(2008)で「映画と英語学習」について次のように述べている。

映画英語教育の歴史を遡るに当たり、まず映画という言葉について説明しておく必要がある。現在映画英語教育という用語は、一般に、ハリウッド映画に代表されるような劇場公開されたいわゆる商業映画を英語教育に活用するという意味で用いている。しかしながら、教育現場では視聴覚教具としての映画、すなわち教育目的のために製作された映画も存在しており、少なくとも、現在のようにビデオ、DVD等で劇場公開された映画を容易に手に入れることが可能になる以前は、授業における映画の活用といえばこのような教育用映画を指すと考えられていた（角山 7）。

斉藤巧弥「映画英語教育の誕生と終焉？メディアと異文化理解から映画英語教育を再考する」（2021）では角山の研究に触れながら、次のように述べている。

角山（2008）の映画英語教育の歴史によると、1970年以前は映画シナリオやオーディオテープを活用した英語学習の試みがあったが、現在のような商業映画を授業で使用することは行われていなかった。しかし1980年代に入ると、ハード面の環境が整備されてきたこともあり、商業映画活用の模索と実践が始まり、1990年代に入り本格化してきた。角山の分析でも指摘されているが、VHSやレーザーディスク、そしてCC（クローズド・キャプション）とした技術的なメディアの発達から映画使用の本格化は恩恵を得ている（斉藤巧弥 61）。

もちろん本稿で取り上げる映画とは商業映画のことであるが、角山は映画英語教育史の観点から注目すべきことを指摘しているので、いくつか紹介しておきたい。まずは映画の英語（英語対訳等）シナリオの出版である。

中でも、スクリーンプレイ出版は、1988年に『E.T.』(*E.T. The Extra-Terrestrial*)のビデオ発売時期に同映画のシナリオを発売して以来、90年代には数多くのシナリオを発売しており、1994年3月には51タイトルが出版されるに至っている。他にも、タトル出版から「Screen English シリーズ」として、『愛と青春の旅立ち』(*An Officer and a Gentleman*)、『愛と追憶の日々』(*Terms of Endearment*)などが発売された。今回のシナリオ出版が前と違うのは、いわゆる名画だけでなく、新作映画のシナリオも発売されるようになってきたことである(角山 19)。

映画を英語の学習として活用する利点として、外国映画英語シナリオ、スクリーンプレイシリーズの「はしがき」では次のように指摘されている。

いい映画は優秀なスタッフが英知を集めて作り上げる文化的創作物であり、ストーリー、会話、映像どれをとっても見る側の興味を引き付けずにはおきません。その会話表現のほとんどはそのまま実際の日常会話に使われるものであり、いわゆる生きた英語を見つけるためにはうってつけの対象です(フォーインクリエイティブプロダクツ はしがき)

当然のことながら、映像と併用して活用することで効果が上がることは言うまでもないことだ。「当時の実践報告や研究を見ると、90年代当初の映画英語教育の研究においては、「動機づけ」と「聴覚力向上」の二つがキーワードとなっているように思われる」(角山 19)と動機付けと学習効果について言及している通りで、いわゆる実証的な研究は進んでいなかったようだ。

そうした中、1995年には、映画英語教育学会（ATEM）が設立されるに至っている。くしくも映画誕生100年の年にこうした学会が設立されたのは、非常に興味深いことである。これまで一般の英語学習者にはその効果が長く認められていた映画がようやく英語教育の分野でも認知されるようになったと言える（角山 21）。

なお、映画英語教育学会は現在、映像メディア英語教育学会となっている。

新 ATEM は The Association for Teaching English through Multimedia の略で、「映像メディア英語教育学会」という日本語名です。本学会の前身は1995年3月18日に設立され、頭字語は同じATEMですが、The Association for Teaching English through Movies で、「映画英語教育学会」と呼称しました。つまり、ATEM は映画というメディアに特化し、英語教育をより活性化することを目的とする学会でした。この度、学会の正式名を頭字語の“ATEM”とし、その表記を英日共に微調整することにより学術の幅を広げることができました。今後は映画やドラマに限らず、テレビのコマーシャル、ニュース番組、パブリックスピーチ、音楽、動画共有サービスのコンテンツ、オンラインの広告等々の最新の視聴覚教材を使うこともできます⁽¹⁾。

1995年に発表された Eriko Amanuma “Incorporating Movie Video in an English Teaching Syllabus” では映画で使用される表現等がリアルな教材として認識され始めているという。

Whether or not the language used in movies is authentic in terms of the strict definition of the word is not important here. The

point is that more realistic teaching materials have been widely demanded and movie videos are beginning to be regarded as such (Amanuma 81).

さらにいくつかの課題あるとしながらも教材としての映像の使用について次のように述べている。

I strongly claim that movie videos catch students' interest and attention , therefore, that the video use leads students into active learning (Amanuma 88).

なお、2013年には映画英語アカデミー学会も設立されている。

2013年の設立以来、本学会は日本の英語教育に映画を活用することを推進して、英語教育の改善や発展に寄与することを目的として活動してまいりました産学共同の組織です。従って学会員も幼・保、小、中、高、大学の英語の先生方をはじめとして、映画を活用して学習したいと考えている一般の学習者の皆様、及び映画会社や出版社をはじめグローバルな企業でご活躍されている方々等、様々です。その意味でもユニークな学会と言えます⁽²⁾。

角山はまとめとして、映画を教材にした英語教育の2つの大きな課題を以下のように提示している。

まず、第一の課題として、映画という膨大な作品群の中で、どの映画やどの場面が適切なのかといった教材選択のための情報がまだ十分に整備されていないことや、そのことに起因する教材作成にかかる多大な労力など、映画の教材化の遅れが挙げられる。多くの実践報告が、

特定の映画の有用性を述べるに留まっているのも、こうした背景によるものと言える。

第二の課題としては、動機づけなど、学習者の情意面に対する効果は広く認知されているものの、学習効果については、実証実験に乏しく、指導効果が十分確立されているとは言えないことが挙げられる。このことは、同時に有効な指導法自体が十分確立していないことも意味する（角山 32）。

英語教材はいわゆる教材研究の上に外国語であるということがあり、外国語学習あるいは第二言語習得という側面がある。

学習指導要領では映画について次のように触れている。『高等学校学習指導要領（平成 30 年告示）解説 外国語編 英語編』（2018）の「言語の使用場面の例」として「映画」に言及している。

（イ）多様な手段を通して情報などを得る場面

- ・本、新聞、雑誌などを読むこと
- ・テレビや映画、動画、ラジオなどを観みたり、聞いたりすること
- ・情報通信ネットワークを活用すること など

ここでは、様々なメディアを通して英語で情報などを得る場面を想定している。

特に今後のグローバルな情報網の広がりにより、情報収集の方法は一層多様になることが考えられる。本、新聞、雑誌などを読むことはもちろんだが、動画や SNS、インターネットによるラジオなどの情報通信ネットワークを活用した情報のやり取りや情報検索の機会は今後も一層増えることが予想されることから、指導に当たりそれらの場面を取り扱っていく必要がある。（文部科学省 d p.50）

また「映像」については次のように触れている。

イ 聞くこと

(ア) 日常的な話題について、必要に応じて、話される速さが調整されたり、別の語句や文での言い換えを聞いたりしながら、対話やスピーチなどから必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握する活動。また、聞き取った内容を基に考えをまとめ、話したり書いたりして伝え合う活動

(省略)

この活動で聞き取るのは、対話やスピーチなどである。対話については、「英語コミュニケーションⅠ」の2の(3)の①のイの(ア)に準ずる。ここでのスピーチとは、話し手が日常生活で体験したことやある事物に関する説明、話し手の考えや気持ちなどについて話されたものであり、視覚資料を用いながら話される場合もある。教師やALT、生徒がその場で実際に行うスピーチを聞いたり、録音された音声や録画された映像を通してスピーチを聞いたりすることが考えられる(文部科学省 d 66)。

『中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 外国語編』(2017)では「(3) 話すこと[やり取り]」の「ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができるようにする。」の解説として次のように述べている。

この目標では、「関心のある事柄」として、スポーツ、音楽、映画、テレビ番組、学校行事、休日の計画、日常の出来事など、身の回りのことで生徒が共通して関心をもっていることを扱うこととしている(文部科学省 c 22)。

「(4) 話すこと[発表]」の「ア 関心のある事柄について、簡単な語句

や文を用いて即興で話すことができるようにする」の解説として次のように述べている。

この目標における「関心のある事柄」とは、「話すこと [やり取り]」アと同様、例えば、スポーツ、音楽、映画、テレビ番組、学校行事、休日の計画、日常の出来事など、身の回りのことで生徒が共通して関心をもっていることを意味している（文部科学省 c 24）。

「(5) 書くこと」の「ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができるようにする。」の解説として次のように述べている。

この目標での「関心のある事柄」とは、「話すこと [やり取り]」アと同様、スポーツ、音楽、映画、テレビ番組、学校行事、休日の計画、日常の出来事など、身の回りのことで生徒の共通の話題となっていることを意味している（文部科学省 c 27）。

なお、映像についても4か所において言及しているが、インターネットとの関連や「映像や音声の教材」などとしている。学習指導要領でもまた、その解説においても詳細には触れていない。

日本教材学会編『教材事典 教材研究の理論と実践』（2013）には「映画」の項目はないが、朝倉徹「近代教育におけるメディア」では次のように取り上げられている。

…近代の教育活動におけるメディア（教科書・映画）の位相は、自らが考え、解釈するような「近代的主体」を育成する存在ではなかった。教科書や映画等のメディアは、ある特定の価値を伝えるための媒介物と考えられ、利用されていた。絵図や映像は、実物や直接体験を代替

する補助具であるという発想が、そのような事態を招いたと言えるだろう（朝倉 59）。

教育活動において、メディアとの接触は直接体験である。書物や映画は、接触者（学習者）に対して、「このことを知っているのか」「このことについてどう考えるのか」という問い発して、認識を揺さぶるのである（朝倉 59）。

映画を活用した教材の場合にはいわゆる実写映画、アニメーション映画がある。マンガ・アニメを活用した教材については後述するが、いわゆるアニメーション映画については後者で取り上げるため、映画を活用した教材の場合には実写化映画を取り上げる。

映画では文学作品が映像化されている場合が少なくない。文学教材の利点については次のようなことが指摘されている。

- 1) 様々な style の authentic な言語材料を提供出来る。
- 2) 言語能力 (literary competence) を発達させる。
- 3) 個人の成長や人間性を豊かにする。
- 4) 文化学習に効果的である。
- 5) 作品への興味から学習の動機づけになる（中村愛人 115）。

映画を教材にした場合には文学教材とも共通するところがある。いわゆる映画中の台詞だけを取り上げれば文学教材とあまり変わらない。松山正男「ビデオ映画活用の英語授業の活性化」(1988)では映画を「興味を起こさせる最適な教材」(松山 124)と指摘している。映画中の台詞等を取り上げた一般書・教材目的の学習書は決して少なくない。以下紹介するのは必ずしも中学・高校生向けとは限らないが、英語教員としては教材研究の一環として役立つのではないかと思われるものである。なお、スクリーンプレイ、フォーインクリエイティブプロダクツで1つの

映画単独で扱っているものは除いた。

映画中の英語台詞を取り上げている最近のおもな文献（抄）

書籍情報	内容
岡山徹（2003）.『恋する映画 英語で読みたいおしゃれな名セリフ』、PHP 研究所。	『ブリジット・ジョーンズの日記』『ショコラ』『天使のくれた時間』『恋人たちの予感』『風と共に去りぬ』『ローマの休日』『カサブランカ』等、55 の映画。
小池直己（2006）.『映画のセリフで覚える「使える」英会話表現』、PHP 研究所。	『キューティ・プロンド』『ブリジット・ジョーンズの日記』『クリスティーナの好きなコト』『愛しのローズマリー』『グリッター』『ウーマン・オン・トップ』『デンジャラス・ビューティー』『エリン・プロコビッチ』『愛情物語』『ジョー・ブラックをよろしく』『メッセージ・イン・ア・ボトル』『タイタニック』
土屋晴乃（2007）.『シネマで英語！映画 100 選・使えるセリフ』、春日出版。	『アメリカン・ビューティー』『ノットティングヒルの恋人』『タイタニック』『ショコラ』『ミス・ポター』『ナイト・ミュージアム』『幸せのレシピ』『ローマの休日』等。
藤枝善之監修／映画英語教育学会関西支部（2007）.『暗唱したい、映画の英語』、金星堂。	「第 1 章 愛の綴り」「第 2 章 家族の絆」「第 3 章 若者たちの心」「第 4 章 社会派ドラマ」「第 5 章 心に響く人生」「第 6 章

	<p>珠玉のエンターテイメント」「第7章 人生を彩る名画」</p> <p>『アイリス』『恋に落ちたシェイクスピア』『小さな恋のメロディ』『アンナと王様』『ウォーク・ザ・ライン 君につづく道』『サイダーハウス・ルール』『SAYURI』『セント・オブ・ウーマン 夢の香り』『日の名残り』『ラストサムライ』『チャーリーとチョコレート工場』『パイレーツ・オブ・カリビアン 呪われた海賊たち』『独裁者』等</p>
<p>川口恵子 (2009). 『映画に学ぶ英語 台詞のある風景』、東洋書店。</p>	<p>『オズの魔法使い』『風と共に去りぬ』『ゴッドファーザー』『ジュリア』『バック・トゥ・ザ・フューチャー』『ワーキング・ガール』『ダイ・ハード』『フィルード・オブ・ドリームズ』『交渉人』『めぐりあう時間たち』『プライドと偏見』等。</p>
<p>藤枝義之 (2009). 『元気がでる／映画の英語～この台詞で人生が変わる～』、近代映画社。</p>	<p>『素晴らしき哉、人生！』『ライムライト』『黄昏』『ミセスダウト』『秘密の花園』『硫黄島の砂』『がんばれ！ベアーズ』『フォエバー・フレンズ』『タイタニック』『ミス・ポター』『セックス・アンド・ザ・シティ』等。</p>

<p>大石和欣編 (2010). 『実践英語 （‘10）—映画とドラマで学ぶ』、 放送大学教育振興会。</p>	<p>『カサブランカ』『風と共に去り ぬ』『レベッカ』『黄色いリボン』 『ローマの休日』『誰がために鐘 は鳴る』『逢びき』『フランケンシ ュタイン』『紳士は金髪がお好き』 『宝島』『怒り葡萄』『グランド・ ホテル』『第三の男』『ハムレット』 『高慢と偏見』</p>
<p>松澤喜好監修 (2012). 『英語で読 む ピーター・パン [新装版]』、 IBC パブリッシング。</p>	<p>CD 付。対訳。</p>
<p>出水田隆文解説 (2013). 『英語で 読む シェイクスピア四大悲劇 [新装版]』、IBC パブリッシン グ。</p>	<p>CD 付。対訳。</p>
<p>原島一男 (2013). 『映画のなかの ちよつといい英語』、麗澤大学出 版会。</p>	<p>『E.T.』『ティファニーで朝食を』 『ブリジット・ジョーンズの日 記』『キャスト・アウェイ』『ファ インディング・ニモ』『バニラ・ス カイ』『恋愛小説家』『オズの魔法 使い』『ベンジャミン・バトン 数 奇な人生』『タイタニック』『プリ ティ・ウーマン』</p>
<p>映画英語アカデミー学会監修 (2014). 『先生が薦める英語学習 のための特選映画 100 選—「小学 生編』、フォーインスクリーンプ レイ事業部。</p>	<p>『アニー』『E.T.』『グーニーズ』 『サンタクローズ』『ジュマンジ』 『ナルニア国物語／第 1 章：ライ オンと魔女』『ネバーエンディン グストーリー』『ホーム・アロー</p>

	ン』『ライラの冒険 黄金の羅針盤』等（アニメーションは除外して一部を紹介した）
映画英語アカデミー学会監修 (2015). 『先生が薦める英語学習のための特選映画 100 選—「中学生編」』、フォーインスクリーンブレイ事業部。	『アウトブレイク』『インナースペース』『ウェスト・サイド物語』『オペラ座の怪人』『オリエント急行殺人事件』『オリバー・ツイスト』『グリーン・マイル』『ジュラシック・パーク』『スタンド・バイ・ミー』『ディ・アフター・トゥモロー』『ボディガード』等（アニメーションは除外して一部を紹介した）
久保卓哉監修・上野陽子英文解説 (2015). 『英語シナリオで楽しむ STAR WARS : <エピソード 1 / ファントム・メナス><エピソード 2 / クローンの逆襲><エピソード 3 / シスの復讐>』、学研プラス。	『STAR WARS : エピソード 1 / ファントム・メナス』『STAR WARS : エピソード 2 / クローンの逆襲』『STAR WARS : エピソード 3 / シスの復讐』
久保卓哉監修・上野陽子英文解説 (2015). 『英語シナリオで楽しむ STAR WARS : <エピソード 4 / 新たなる希望><エピソード 5 / 帝国の逆襲>』、学研プラス。	『STAR WARS : エピソード 4 / 新たなる希望』『STAR WARS : エピソード 5 / 帝国の逆襲』
藤田英時 (2016). 『『ローマの休日』を観るだけで英語の基本が身につく DVD ブック』、アスコム。	DVD 資料あり。『ローマの休日』

<p>久保卓哉監修・高橋基治英文解説 (2016).『英語シナリオで楽しむ STAR WARS : フォースの覚醒』、 学研プラス。</p>	<p>『STAR WARS : フォースの覚醒』</p>
<p>映画英語アカデミー学会監修 (2017).『先生が薦める英語学習 のための特選映画 100 選—「高校 生編』、フォーインスクリーンブ レイ事業部。</p>	<p>『アイ・アム・サム』『アマデウス』 『インデペンデンス・ディ』『英国 王スピーチ』『奇跡の人』『クイー ン』『クレイマー、クレイマー』『天 使にラブ・ソングを…』『ノッティ ングヒルの恋人』『フォレスト・ガ ンプ／一期一会』『マトリックス』 『レインマン』『わたしはマララ』 等。(アニメーションは除外して 一部を紹介した)</p>
<p>映画英語アカデミー学会監修 (2017).『先生が薦める英語学習 のための特選映画 100 選—「大学 生編』、フォーインスクリーンブ レイ事業部。</p>	<p>『愛を読む人』『アビエイター』 『アメリカン・ビューティー』『イ ングリッシュ・ペイシエント』『ウ ェディング・プランナー』『JFK』 『ショコラ』『ソフィーの選択』 『タイタニック』『プラダを着た 悪魔』『マディソン郡の橋』『ラス トサムライ』『ワーキング・ガ ール』等 (アニメーションは除外し て一部を紹介した)</p>
<p>映画英語アカデミー学会監修 (2017).『先生が薦める英語学習 のための特選映画 100 選—「社会 人編』、フォーインスクリーンブ</p>	<p>ここでは業種別「教育・学校」の 項目で取り上げられている映画 を紹介しておく。 『いまを生きる』『グッド・ウィ</p>

<p>レイ事業部。</p>	<p>ル・ハンティング／旅立ち』『グレート・ディベーター 栄光の教室』『ジャック』『スクール・オブ・ロック』『フリーダム・ライターズ』『プレシヤス』『ヘアスプレー』 (アニメーションは除外して一部を紹介した)</p>
<p>斎藤静代訳・英語解説(2017).『英語で読む ジキルとハイド [新装版]』、IBC パブリッシング。</p>	<p>CD付。対訳。</p>
<p>高橋基治英文解説監修(2016).『英語シナリオで楽しむ美女と野獣』、学研プラス。</p>	<p>『美女と野獣』</p>
<p>Kazuma(2019).『THE AVENGERS で英語が話せる本』、KADOKAWA。</p>	<p>『アベンジャーズ』</p>
<p>三田弘美・水野修身(2019).『映画のセリフでアクティブに覚える英語句動詞300』、開拓社。</p>	<p>『ローマの休日』『シャレード』『バック・トゥ・ザ・フューチャー』『スピード』『Shall We Dance?』『プラダを着た悪魔』『最高の人生の見つけ方』『新しい人生のはじめかた』『ワン チャンス』『アリスのままで』『シェフ三ツ星フォードトラック始めました』『ニューヨーク 眺めのいい部屋売ります』『レディ・バード』</p>
<p>牛原眞弓訳・谷口幸夫解説</p>	<p>CD付。対訳。</p>

<p>(2019).『英語で読む アラジン [新装版]』、IBC パブリッシング。</p>	
<p>南谷三世 (2020).『リアルな英語の9割はアカデミー賞映画で学べる』、池田書店。</p>	<p>『ボヘミアン・ラプソディ』『シェイク・オブ・ウォーター』『ラ・ラ・ランド』『博士と彼女のセオリー』『タイタニック』『バック・トゥ・ザ・フューチャー』『ローマの休日』</p>
<p>南谷三世 (2020).『Avengers: Infinity War で英語が話せる本』、KADOKAWA。</p>	<p>『アベンジャーズ/ インフィニティ・ウォー』</p>
<p>南谷三世 (2021).『Avengers: Endgame で英語が話せる本』、上、KADOKAWA。</p>	<p>『アベンジャーズ: エンドゲーム』</p>
<p>南谷三世 (2021).『Avengers: Endgame で英語が話せる本』、下、KADOKAWA。</p>	<p>『アベンジャーズ: エンドゲーム』</p>
<p>鶴岡公幸・佐藤千春・Matthew Willson (2022).『映画シナリオで学ぶ英語表現 365』、IBC パブリッシング。</p>	<p>「第1章 恋人同士の会話」「第2章 友人同士の会話」「第3章 家族・親類の会話」「第4章 上司と部下の会話」「第5章 同僚同士の会話」「第6章 面接官と応募者の会話」「第7章 弁護士・コンサルタントと依頼人の会話」「第8章 医者と患者の会話」「第9章 スタッフと顧客の会話」「第10章 教師と生徒・学生</p>

	<p>の会話」「第11章 知人同士の会話」「第12章 警察官との会話」「第13章 見知らぬ人との会話」「第14章 スピーチ・独り言」「第15章 その他」の項目別。</p> <p>『ターミネーター2』『ノッティングヒルの恋人』『スクール・オブ・ロック』『紳士協定』『スタンド・バイ・ミー』『私を離さなさいで』『ゴーストバスターズ』等</p>
<p>鶴岡公幸・佐藤千春・Matthew Willson (2022). 『続・映画シナリオで学ぶ英語表現 365』、IBC パブリッシング。</p>	<p>「第1章 賛成・同意」「第2章 感謝・喜び」「第3章 許可・許容」「第4章 挨拶・声がけ」「第5章 希望・意思」「第6章 要求・提案」「第7章 賛辞」「第8章 驚き」「第9章 指示・命令」「第10章 謝罪・悲しみ・後悔・驚き」「第11章 反対」「第12章 攻撃・嫌悪・怒り」「第13章 確認・質問」の項目別。</p> <p>『アイ・アム・サム』『アルマゲドン』『SING/シング』『パディントン』『マスク』『マネーボール』『ユー・ガッド・メール』『ラ・ラ・ランド』『リトル・ダンサー』『レイン・メイカー』『私を離さないで』『ワンチャンス』等</p>

レイナ・ナカムラ英文リライト、浅井真実日本語訳 (2022). 『英語で読む ナルニア国物語 ライオンと魔女 [新装版]』、IBC パブリッシング。	音声ダウンロード方式。対訳。
松澤喜好監修 (2022). 『英語で読む クマのプーさん [新装版]』、IBC パブリッシング。	CD 付。対訳。
アンドリュー・ロビンス、リライター (2022). 『英語で読む オペラ座の怪人 [新装版]』、IBC パブリッシング。	ダウンロード方式。
田畑則重英語解説 (2023). 『英語で読む ローマの休日 [新装版]』、IBC パブリッシング。	音声ダウンロード方式。対訳。

上記の映画リストを見てわかるように、中高生が主人公になる、あるいは中学校・高校が舞台になる内容のものは少ない。従ってそこで交わされる会話も大人のものが多くなる。映画の内容によっては異文化理解を主眼とする活用方法がある。

映画を用いて異文化理解を教えるには、大きく 2 つの方向性を挙げることができる。ひとつは、異文化の個別・具体的な事例についてできる限り多く触れさせるということである。もうひとつは、自分と異なる価値観に出会ったときに、それを拒絶しないための姿勢について教えるというものである (斉藤巧弥 66)。

映画教材の最大の利点は 5 領域をカバーすることが容易にできること

だろう。以下は英語を主とした台詞の映画した場合に限定する。

「聞くこと」 英語のやりとりをリアルに体験できる。

「読むこと」 シナリオなどを併用することで理解度を深めることができる。

「話すこと [やり取り]」 映画で使用されている表現を活用することができる。映画の感想等をお互いに話し合うことができる。

「話すこと [発表]」 映画の感想等を発表するなどの共通のテーマとすることができる。

「書くこと」 映画の感想等を英文でまとめてみる。映画中の気になる台詞等を含めると良い。[聞くこと]あるいは[読むこと]などで得た情報を生かすことが望ましい。

映画の台詞をだけを収録した CD などを活用することでも活用の幅が広がり、実際に映像を伴うもの DVD、Blu-ray 等の媒体による利用方法は動機付けは高まるだろう。大別すれば次の 6 つがあるだろう。

- ステップ 1 (英語音声・日本語字幕)
- ステップ 2 (英語音声・字幕なし)
- ステップ 3 (英語音声・映像なし)
- ステップ 4 (英語音声・英語字幕)
- ステップ 5 (音声なし・英語字幕)
- ステップ 6 (日本語音声・英語字幕) (亀山他 67)

当然、ステップ 2 が最もふさわしく、ステップ 4 は補完的に利用することが望ましい。ステップ 1 とステップ 6 は映画の内容の理解を高める場合のみに用いることが相応しいだろう。ステップ 3 はまさに「聞くこと」に特化した使用方法となり、CD 等による音声データのみを使用と同様

である。なお、日本語字幕については以下のような約束事がある。

日本語字幕には、「1 秒間に約 6 文字」という約束事があるのですが、通常は 6 文字を読むのに 1 秒もかかることはないはずですが、字幕を読むときにはできるだけすばやく読み、そして余った時間を「セリフを聞く」ために使ってください。そうすることで、簡単なあいさつセリフや、呼びかけ、相づち程度ならすぐにそのまま聞こえるようになります（亀山他 67）。

視聴後にシナリオなどを併用することも有効である。シナリオも対訳のものもあるため、内容の確認もすることができる。音声データのみ CD などの場合でもシナリオを併用すればステップ 1~2 をある程度可能であろう。しかし、2つの知覚情報があることにより、情報の定着度が高まりこと、単調な授業でなくなることなど効果は高まる。映画のシナリオを教材として捉えたスクリーンプレイ・シリーズは現在でも継続発行されている。このシリーズは映画のセリフを完全に収録したものである。英語及び日本語を文字化したもので、解説なども施されている。

熊抱ゆかり「映画英語教育に於ける様々な可能性」（2003）では DVD の登場について次のように紹介している。

日本では 1996 年 11 月の DVD ソフトの発売に始まり、2000 年 3 月の DVD 対応ゲーム機の発売、そして技術の益々の発達により DVD レコーダーも出現した。それに伴い、映画を使用した英語教育も充実してきたと言える（熊抱 1127）

視聴覚教具も一般には AV 機器となるが、ビデオから DVD へ、DVD から Blu-ray、さらにはダウンロード方式となっている。ビデオから DVD への発展は、字幕や音声の切り替えができるようになったことが最大の

利点である。さらに Blu-ray になったことでデータ容量が増えたこともあるが、多言語対応の字幕等が実現している。これは英語学習だけに止まらないことを意味している。さらに最近ではスクリーンプレイ用の iPen も登場し、より活用方法が広がっている。その特長をホームページより紹介しておきたい⁽⁴⁾。

スクリーンプレイシリーズ 4つの特徴

① 完全セリフ
スクリーンプレイの最大の利点であるセリフを、毎回、毎巻まで収録していることです。英語学習が楽しく、効果的な学習が実現します。

② 辞書差みの語彙集
1巻1巻より収録されている単語を、巻末の「巻末の語彙集」に収録しています。単語の意味や発音、文法などの情報が一目でわかります。

③ 字幕より正確な日本語訳
字幕よりも正確な日本語訳を収録しています。字幕よりも正確な日本語訳を収録しています。字幕よりも正確な日本語訳を収録しています。

④ トリビア満載の語句解説
スクリーンプレイシリーズの最大の特徴は、巻末の「巻末の語彙集」に収録されている単語の意味や発音、文法などの情報が一目でわかります。

スクリーンプレイから「音」が出る新時代 iPenのご案内

iPenとは?
スクリーンプレイシリーズの最大の特徴は、巻末の「巻末の語彙集」に収録されている単語の意味や発音、文法などの情報が一目でわかります。

読んでる時が聞きたい瞬間
スクリーンプレイシリーズの最大の特徴は、巻末の「巻末の語彙集」に収録されている単語の意味や発音、文法などの情報が一目でわかります。

愛読者の声

あなどれません
スクリーンプレイシリーズの最大の特徴は、巻末の「巻末の語彙集」に収録されている単語の意味や発音、文法などの情報が一目でわかります。

何度も読み返さなくてはならないように
スクリーンプレイシリーズの最大の特徴は、巻末の「巻末の語彙集」に収録されている単語の意味や発音、文法などの情報が一目でわかります。

読み物として完璧な音
スクリーンプレイシリーズの最大の特徴は、巻末の「巻末の語彙集」に収録されている単語の意味や発音、文法などの情報が一目でわかります。

使いやすくて
スクリーンプレイシリーズの最大の特徴は、巻末の「巻末の語彙集」に収録されている単語の意味や発音、文法などの情報が一目でわかります。

TOEICの満点200点UP!
スクリーンプレイシリーズの最大の特徴は、巻末の「巻末の語彙集」に収録されている単語の意味や発音、文法などの情報が一目でわかります。

以降は iPen の説明となる。シナリオで iPen のペン先でセリフをなぞればその部分の音（声）が流れるようになっている。これまで DVD やインターネットを介した動画配信や音楽配信に用いられる「オンデマンド型」のストリーミングが欠かせなかった映画で学ぶ英語学習であったが、この iPen を使用することで、チャプター探しや、早送り、巻き戻しなど必要なくなった。聞きたいところがピンポイントで音声再生できるようになった。教具の進歩により、教材の活用方法がさらに広がりを見せている。

筆者はかつて教材としての映画の利用方法について次のように指摘した。

ある場面を英語で読んでから、その場面を見る。例えば、一度目は英語音声＋英語字幕にて。二度目には英語音声＋日本語字幕にて。英語音声＋英語字幕の時に、映像と英語字幕にあわせて、**dramatic reading** させる。これにより、リズム等を身に付けさせる。英語運用能力以外では、動作、マナーなどや習慣などを知る（佐々木 a 37）。

小林敏彦「洋画を活用した英語授業のための 10 ステップ統合モデル」(2003) では次のように述べている。

- 1) 画像的、言語的に教育上適切なシーン
- 2) 盛り上がりのある面白いシーン
- 3) 聞き取りやすいシーン
- 4) 対話の多いシーン
- 5) 学習者が将来遭遇する可能性が高いシーン
- 6) 日常生活で頻度の高い語彙項目や構文が使われているシーン
- 7) 教えたい、あるいは、シラバス上、提示する時期として適切な言

映画を教材として使用する場合の映画をどのように考えるか、選定するのか。まず第1に英語の教材である以上、英語が台詞の主流になっていること、第2に日本映画の英語吹替版あるいは英語字幕の使用が考えられる。ここには異文化理解の観点が含まれることになる。次に考えるべきことはどのような内容ものがよいかということだ。中学・高等学校での授業では映画全体を見せることは想定できないため、部分的な利用を主として考えることになる。

- 1 文学作品として原作があり、知名度の高いもの、あるいはできるだけ公開された時期が新しいもの。
- 2 中学生や高校生が登場したり、学校での会話、友人同士の会話などが豊富なもの。
- 3 いわゆる名場面、名台詞のある場面。
- 4 映画などで使用されている英語の歌(挿入歌、主題歌等)。

上記1に該当するものは多い。最近ではハリー・ポッターシリーズはその典型とってもよいだろう。筆者は『英語教育の行方』(2011)の中で「教材としての英米文学の行方」(佐々木 a 32-68)で論じたが、国語教育において、日本文学を用いない教科書がないのと同様に英語教育においても「文学を用いない言語教育などはあり得ない」(斎藤兆史 b 31)のは当然のことだろう。上記の2や3の場面はシナリオがあれば、映画を観た後に同じ場面をそれぞれ配役をして会話、あるいは英語劇のようにしてもよいかもしいない。また、上記3の場合には英語スピーチにもなるだろう。どのような映画を教材として選択するかが大きな鍵となろう。筆者はかつて『英語教育の行方』(2011)の中で以下のように述べた。

- ① 学生（生徒）が作品の内容をよく理解しているもの。すでに読んだことがある、あるいは観たことがあるもの。
- ② 学生（生徒）が作品の内容はよくわからないが、タイトルは知っている、登場人物は知っているといったもの。
- ③ 公開中の映画、あるいは公開まじかな映画。あるいはすでに公開された映画。

以上3点が学生（生徒）への関心度が高いものと思われる。学生（生徒）が全く知らない作品を使用することは、事前の動機付け等、かなりの準備が必要である。教員側の「恋愛ものならうけるのではないか」、「人生観がすばらしい」といったようなことではなく、英語教材としての可能性のほうをむしろ第1とすることがよいだろう。従って、名言などが含まれているといったものがやはり望ましい。フレーズとして使える英語表現などを紹介できることが現実的である。③は学生（生徒）には最もインパクトのある教材であることは言うまでもない。話題性があることと、興味・関心が学生（生徒）側にあるということが重要である。*Harry Potter* シリーズや *The Lord of the Rings* シリーズはいずれも英文学の作品であるが、前者は中学、後者は高校での授業で十分に活用できる英語レベルである。教員自身がまず、こうした作品に教材開発を意識して触れることが重要である。教員自身が意識しないで触れれば、教材としての可能性を感じないからである。教材開発を意識して、英語表現やそのレベルを確かめながら、かつ内容的なものを理解することで、はじめて学生（生徒）に教材として提示できるのではないだろうか（佐々木 a 37-38）。

佐藤史郎「映画英語教育の意義」(2011)では羽鳥博愛『英語学習の心理』（研究社、1970）を取り上げながら映画英語教材のメリットを指摘して

いる。

・音声と映像が同時に学習者に提供される映画は会話の行われる状況や背景をはじめとして、話者同士の関係や会話の展開を最も自然な形で提示出来るという点で、学習者のリスニング・スピーキング能力を身に付けさせる上で最も優れた教育覚教具と言ってよいだろう（佐藤 34）。

・映画のシーンを用いることによって、教師が日本人であるという弱点を補完することが可能である。同時に、映画シーンの利用に仕方次第で学習者の動機付けを高めることができよう（佐藤 34）。

・映画ビデオ教材として優れていること、即ち音声だけでなく、身振り、表情、視線の動きなどの非言語的要素を提示できることによって、聞き取り能力を一段と向上させることができると指摘している。人と人とのコミュニケーションは言語そのものより非言語的要素の占める比重のほうが高いと言われていることから、これは他の視聴覚教具にはない大きなメリットであり特長であろう（佐藤 34-35）。

・ビデオで映される内容が教科書とは違って大なり小なり予測のつかないものである上、さまざまな物語の展開に沿って本物の英語が使われていることである。英語の教科書は学習指導要領によって少なからず記述内容が制限されることから、英語のテキストが無味乾燥で意外性に乏しいものになりがちなことを考えると、ビデオ教材の選択を誤りさえしなければ、これら3つの要素は学習者の英語学習への動機付けを高める一助となるであろう（佐藤 35）。

引用中に「教育覚教具」とあるのは他の箇所の記述から見ても「視聴覚教具」のことであると思われる。使用されている英語については教員側の考えが主となろうが、出来る限り生徒が知っている、あるいは中学・高校生が関心を寄せるような映画であることが望ましいだろう。また、

教材作成の観点から言えば、シナリオや映像媒体が入手しやすいことも大きな要素だ。

青木昭六編(2005).『新しい英語科教育法—理論と実践のインターフェイサー』、現代教育社の土屋武久「第4章 英語教材のリソース活用」ではマルチ・メディア教材として映画に触れているのは以下の通りの程度である。

- 2) 映画シナリオを用いた学習： インターネット上には、さまざまな映画のスク립トを提供するサイトがある。このスク립トと手持ちのDVDやビデオの映画などを組み合わせて、映画教材を作成することができる(土屋 64)。

なお、本文にも参考資料にも具体的な「映画のスク립トを提供するサイト」は示されていない。現場の教員や教職課程履修者向けのものであるならば、ここはサイトの紹介はしてもらいところである。また、本書では教材としてのマンガやアニメの取り扱いはない。

さらに映画ではなく、広く動画と捉えれば YouTube なども外国人が英語でレポートしているものあり、さらに、官公庁なでも外国人観光客の誘致を狙った英語の動画もアップされており、正確性はやや欠けるが自動生成の英語字幕なども活用できる点は見逃せない点である。場合によって、再生するスピードの調整もできる場合がある。

最後に最近出版されたものとして2冊を取り上げておきたい。

高瀬央樹他編『英語教材完全ガイド2018』(2017) には「王道×最新 英語教材ベストマッチ」「英会話編」「最強の一冊編」「TOEIC®L&R テスト編」となっているがここに映画、マンガ、アニメの教材は紹介されていない。定番であるが英語の歌として「英会話編」の中で「洋楽入門ガイド」がある。むしろ時代を反映して、アプリ、オンライン英会話の紹介などが取り上げられているのは一見の価値がある。また、畠山薫

編『英語教材ガイド 2023 年版』（2023）では「最強の英語教材編」「英会話編」「TOEIC®L&R テスト編」「英検編」となっているが、「最強の英語教材編」では「英語力アップに効く！海外ドラマ・映画・アニメ 21 選」が取り上げられていることは注目に値しよう。この中で「海外ドラマ・映画を英語学習に取り入れる 4 つの理由」として以下を紹介している。

- 1 会話のスピード
- 2 多彩な口語表現
- 3 教材としてのバリエーション
- 4 楽しく続けることができる（高瀬他編 52）

また、「英語学習に合う作品選び 5 つのポイント」として以下を紹介している。

- 1 何度も見たくなるくらい好きな作品であること
- 2 子ども向けのものから始めること
- 3 ドرامアは 1 話完結のものを選ぶこと
- 4 中級者には恋愛ものや学園もの
- 5 シナリオや原作を読める作品（高瀬他編 52）

なお、21 作品のうちアニメ映画は以下の通り。

『おさるのジョージ』

『美女と野獣』

『トイ・ストーリー』

『となりのトトロ』

『スポンジ・ボブ』

『ザ・シンプソズ』

本稿で特にその活用を推奨したい日本の TV アニメは含まれていない。

3 教材としてのマンガ／アニメ

学校とマンガ／アニメとの関係では永井豪『ハレンチ学園』は大きな社会問題にまで発展している。谷川彰英「マンガの教材化」(1997)でも教材としてのマンガの可能性に触れながらも次のように取り上げている。

その矛盾を象徴した事件が、永井豪の『ハレンチ学園』騒動であった。『ハレンチ学園』に描かれた描写が教育上問題があるとして、PTAが反対運動を起こし、『少年ジャンプ』不買運動まで起こったのである(谷川 87)。

日本国内でも有害コミックも問題の原点的なものである。同様に荻野昌弘「マンガを社会学する」(2001)でも次のように紹介している。

そもそもマンガは、世界でよいとされていること、世の道徳にはこだわらない傾向がある。そのため、世のひんしゅくを買うことがあった。1968年、『週刊少年ジャンプ』創刊時に連載された永井豪の「ハレンチ学園」は、このような意味で先駆的な作品である。かつて「ハレンチ学園」がPTAから批判されたように、1990年の規制運動の主体も「お母さん」「主婦」であった。これに対して、男性、「お父さん」が、小女誌における性表現を批判し、池田理代子の「ベルサイユのばら」でオスカルとアンドレ」が繰り広げる性行為の描写は、少女に悪影響を与えるので規制すべきだなどという意見が出ることはない(荻野 147)。

特に問題となったのは「スカートめくり」である。マンガでは 1969 年 14 号（7 月 24 日発売）の「モーレッツごっこ」、その後 TV ドラマとして 1970 年 10 月～1971 年 4 月までテレビ東京で放映された。騒動の発端となったのは 1970 年 1 月 8 日及び 9 日に『朝日新聞』と『毎日新聞』で『ハレンチ学園』を紹介したことで、おとながこのマンガを知るようになったことが契機であった。この時代は必ずしもマンガが大人に広く受け入れられていたというわけでもなかったが、マンガ教科書の登場、特に石ノ森章太郎『まんが 日本の歴史』（中央公論新社・中央公論社、1989）は全 48 巻＋現代篇全 7 巻＝55 巻の大作である。以前、石ノ森は『マンガ日本経済入門』（日本経済新聞社、1986）を出版したが、大人向に書かれた経済学習マンガである。石ノ森は学習マンガと言う新しいジャンルを創出したとも言われている。これまでこども向けが主流だったそれまでの学習漫画と異なり、一般層向けに描かれたものだが、そのことによって、学校の図書館でも受け入れられ、生徒が眼にする機会が増えたのである。石ノ森はマンガによる教科書版、「マンガの教科書化」（谷川 87）を生み出したといったところだろう。「教科書のマンガ化」（谷川 87）は教科書にマンガ家等によるイラスト等が取り入れているものだ。日常の会話をすべて 4 コマまんが形式で日英語対訳方式で構成したマックミラン美乃利監修『4 コマまんが日常会話』（1995）などもあり、単なる文字だけによる英会話集よりもよりわかりやすいもの出版されている。

筆者がここで取り上げるのは教材としてのマンガ／アニメは、マンガやアニメそのものを教材として利用することを想定している。

（1）学習指導要領と文化芸術振興基本法

谷川彰英「マンガの教材化」（1997）で次のような疑問を投げかけてい

る。

それは、子どもは学校の授業は嫌いなのに、なぜマンガは好きなんだろうというものであった。今まで何とか楽しい・面白い授業を創ろうと努力してきたが、マンガの魅力に学んでみる価値は十分にあると考えたのである（谷川 88）。

同じ論文の結論部分では次のようにも述べている。

マンガの教材化とその可能性は無限のようだ。作品に焦点を当てて教材化することもできるし、一方マンガの構成に絞って面白い授業ができる（谷川 89）。

谷川は英語の教材としてマンガを想定しているわけではないが、マンガのストーリー性を認めている。英語に限らず、国語、社会科系統の教科目では教材としての可能性が高まっているのがマンガ／アニメである。さらに教育におけるマンガ／アニメの取り扱いが学習指導要領において次のように規定されたことは大きな転換期とも言える。

文部科学省『中学校学習指導要領』（改訂告示、1998）

*教科「美術」に「表したい内容を漫画やイラストレーション、写真・ビデオ・コンピュータ等、映像メディアなどで表現すること」と触れている（文部科学省 b 66）。

文部科学省『高等学校学習指導要領解説 情報編』（改訂告示、1999）

*「図形と画像処理」で「アニメーションとシュミレーション」に触れている（文部科学省 a 149）。

この流れはやがて 2000 年 4 月には京都精華大学芸術学部にて日本で初め

てのマンガ学科が開設、さらに 2002 年 4 月には東京工芸大学芸術学部
に日本ではじめてのアニメーション学科が開設された。さらに国自体も
マンガやアニメについて文化芸術振興基本法（2001 年 12 月 7 日公布）
において次のように規定している。

メディア芸術の振興

第九条 国は、映画、漫画、アニメーション及びコンピュータその他の
電子機器等を利用した芸術（以下「メディア芸術」という。）の振興
を図るため、メディア芸術の製作、上映等への支援その他の必要な施
策を講ずるものとする。

文化芸術振興基本法（2001）が成立して 15 年以上が経過し、その間
にクール・ジャパン論やソフトパワー論の登場し、国内ではコンテンツ
への注目が高まるなどの大きな変化が起きた。文化芸術振興基本法はさ
らに改定され、2017 年に法令名も新たに、文化芸術基本法として施行さ
れた。この改定については河村建夫・伊藤信太郎編『文化芸術基本法の
成立と文化政策』（2018）では次のように述べている。

文化芸術振興基本法の大きな改正点の一つは、法の理念に新たなる
項目が加わったことである。まず、観光、まちづくり、国際交流、福
祉、教育、産業との連携が追加された。これは文化芸術の価値が社会
的な諸課題の解決にも生かせる、さらに生かそうとする認識の高まり
によるものであろう。この連携への補完と、相乗効果の期待できる具
体的な施策の立案及び実施体制の充実は文化行政の機能強化にとって
重要な課題であり、文化省創設の一つの柱となろう。

次に、教育に関する新たな項目が加わった。具体化には、乳幼児、
児童、生徒等に対する文化芸術教育の重要性を認識し、学校等と文化
芸術団体、地域、家庭との連携への配慮を示したことである（河村・

伊藤 76)。

文化芸術振興基本法（2001）と改正後の文化芸術基本法（2017）を見てみたい。文化芸術基本法（基本理念）第2条で特に新設されたものを見ておきたい。

- 8 文化芸術に関する施策の推進に当たっては、乳幼児、児童、生徒等に対する文化芸術に関する教育の重要性に鑑み、学校等、文化芸術活動を行う団体（以下「文化芸術団体」という。）、家庭及び地域における活動の相互の連携が図られるよう配慮されなければならない。
- 10 文化芸術に関する施策の推進に当たっては、文化芸術により生み出される様々な価値を文化芸術の継承、発展及び創造に活用することが重要であることに鑑み、文化芸術の固有の意義と価値を尊重しつつ、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策との有機的な連携が図られるよう配慮されなければならない。

また、（メディア芸術の振興）第9条も改めて紹介しておきたい。

国は、映画、漫画、アニメーション及びコンピュータその他の電子機器等を利用した芸術（以下「メディア芸術」という。）の振興を図るため、メディア芸術の制作、上映、展示等への支援、メディア芸術の制作等に係る物品の保存への支援、メディア芸術に係る知識及び技能の継承への支援、芸術祭等の開催その他の必要な施策を講ずるものとする。

下線部は新たに追加されたところである。第10条、第11条においてもとくに「保存」「知識及び技能の継承への支援」が追加されている。

また、新たに追加されたものとして第 12 条がこれまで「生活文化、国民娯楽及び出版物等の普及」であったものが「生活文化の振興並びに国民娯楽及び出版物等の普及」と改定された（河村建夫・伊藤信太郎 76）。これまでは振興することが主であった法律の趣旨も、15 年以上を経て、すでに振興の状態は終わり、次の段階に入ったということだろう。

マンガ・アニメと教育の関係では石子順『新マンガ学』（1978）の「新マンガとは一」の冒頭は興味深い。

昭和五十二年の春、花園大学（京都）の入試に、二十一ページにわたるマンガ（劇画）が出題された。ジョージ秋山の「浮浪雲」（「小学館「ビッグコミック・オリジナル」より）で、その内容を文章化し、考えさせられるところを論じよというのがその問いであった。（石子 7）

最近では 2018 年 1 月に実施された大学入試センター試験の地理 B で人気キャラクター「ムーミン」や「小さなバイキングビッケ」を取り上げた問題が出題され、話題を呼んだ。実際のマンガやアニメの内容を取り扱ったものではないが、少なくともこのマンガ・アニメを知らなければ解答することはできない。ムーミンはトーベ・ヤンソン原作の『ムーミン』シリーズの主人公であり、児童文学作品であるが、日本では TV アニメを契機に知名度が高まったと言ってよいだろう。

英語教材としてのマンガ・アニメにこだわらず、教材としてのマンガ・アニメの可能性を探っていけば、外国人による日本語学習での事例が顕著であろう。少し前の国際交流基金の調査によれば、『2015 年度海外日本語教育機関調査（速報値）』（2016/11/10）で、海外の日本語学習者は 137 ケ国・地域の 3,651,715 人⁽⁴⁾に上り、小倉和夫「マンガの流行を冷静に捉えたい」（2008）でも「マンガなどのポップカルチャーがきっかけで日本語を学びはじめる人たちが多いという結果が出ています」（小倉

14) との指摘もある。坂本正『『東南アジア日本語サミット』に参加して』(2006)では動機付けとしてのポップカルチャーとして次のように述べている。

どの国でも共通して起こっているのは日本のポップカルチャー、特に、アニメ、爆発的な浸透であろうか。日本とほぼ同時とも思えるほど、日本マンガが店頭に並び、各国の若者がそれを手に取って、食い入るように見ている。カッコいい主人公、かわいいキャラクター、生活感を漂うわせないストーリー……。最近、日本にアニメツアーという名前でアニメ会社を訪問する外国人が増えているという新聞記事を読んだことがあるが、その予備軍と思われる若者が東南アジアにもたくさんいるらしい。

各国の代表の話を聞いて、最近の若者の日本語学習への同期、窓口は、こういう日本のポップカルチャーなのかもしれないと思った。ポップカルチャーという窓口を通して、日本語の学習を始めた若者がこれからどんどん出てくると思われるが、我々日本語教師はそれに対応していっているのだろうか。アニメも見ない、マンガも読まない日本語講師は学習者が一体何のことを話しているかさっぱりわからないであろう。日本語教育でアニメ、マンガだけを教えることあまり現実的ではないが、アニメ、マンガも教育内容の一部に取り込むような柔軟なコースデザインがこれからは望まれよう(坂本 56)。

また、根本愛子『日本語学習動機とポップカルチャー』(2016)では次のように述べている。

近藤・村中(2010)は、日本のポップカルチャーファンが日本語学習者になりうるか否かを検討するため、フランスにあるパリ日本文化センターでの日本文化関連事業の来場者を対象に日本語未習者のポッ

ブカルチャーへの関心の強さと日本語学習への関心の強さを調査した。その結果、ポップカルチャーに関心が強い未習者のほうが、ポップカルチャーに関心の低い未習者より日本語学習への関心が強い傾向にあることから、日本語学習の増加を期待するのであれば、ポップカルチャーへの関心が高い未習者をターゲットにすることが有効であるとしている。一方、アメリカ西海岸での「日本のポップカルチャー」に興味を持つ大学生へのアンケート調査では、実際に日本語を習いたいと回答したのは約 41%であった（會澤ら 2010）という（根本 15）。

日本語学習にクール・ジャパンに代表されるマンガ・アニメの影響を指摘する声は少なくないのが現状である。

古賀恵子「第3章 学習意欲を喚起する教材」の「Ⅲ. 興味を持たせる教材のあり方とその例」の内容は以下の通りである。

1. 英語学習に楽しさを与えるもの

- (1) 詩、歌
- (2) ジョーク、パズル
- (3) ゲーム

2. 手づくりの教材

上記の教材では映画やマンガ、アニメは取り上げられていない。しかし、「手づくりの教材」の事例として4コマ・マンガ風のものを取り上げられているが、これは絵と台詞の組み合わせという程度のものである。

鳥飼玖美子他編『よくわかる英語教育学』（2021）では教材関係を扱う「Ⅱ 授業」で次のような内容を取り上げている。

- 1 教室内での使用言語
- 2 「形式」への焦点化（1）

- 3 「形式」への焦点化(2)
- 4 オンライン授業
- 5 文学作品の活用

新しく出版されたものでもマンガ／アニメを取り上げているとは限らない。ここでは映画も扱われていない。

マンガ／アニメは英語教材として成り立つかと聞かれれば、筆者はYESと答える。これは実践の機会があったからである⁽⁵⁾。その概要(実践場所及び対象者)は以下の通りである。

- 1 子ども大学狭さやま 小学校4～6年生
- 2 子ども大学かわごえ 小学校4～6年生
- 3 入間市教育研究所 特別授業 小学校5年生～中学3年生
- 4 コラボレーション講座 高校1年生～3年生
- 5 模擬授業 高校2年生～3年生
- 6 大学の授業(英語科教育法Ⅰ) 大学2年生～4年生
- 7 大学の授業(英語科教育法Ⅱ) 大学2年生～4年生
- 8 大学の授業(総合的な学習の時間の指導法) 大学3年生～4年生
- 9 大学の授業(英書講読Ⅰ) 大学3年生～4年生
- 10 大学院の研究指導 博士前期課程の院生
- 11 教員免許状更新講習 小学校・中学校・高等学校教諭(免許保有者)
- 12 学会・研究会での口頭発表 高等学校教員・大学教員・研究者

1と2の「子ども大学」とは埼玉県庁のHPでは次のように説明している。

子ども大学は、2002年にドイツのチュービンゲン大学で始まり、ヨー

ロッパに広がりました。2009年（平成21年）3月には、日本で初めて「子ども大学かわごえ」が誕生しました。

埼玉県では、この取組をモデルとして平成22年度から、子供の学ぶ力や生きる力を育むとともに、地域で地域の子供を育てる仕組みを創るため、子ども大学の開校を推進しており、現在は県内各地に広がっています。

各子ども大学では、大学のキャンパス等を会場に、大学教授や地域の専門家等が講師となり、子供の知的好奇心を刺激する講義や体験活動が行われています。

また、各子ども大学においては、NPOや自治体が運営の母体となったり、大学や団体、自治体等が実行委員会を組織したりと「地域の教育力」を結集した運営が行われています。



筆者は「はてな学」を担当した。なお、子ども大学かわごえは東京国際大学、子ども大学さやまは武蔵野学院大学・武蔵野短期大学が会場となって実施したものである。

3の「入間市教育研究所での特別授業」は不登校の生徒を対象に2014年2月に4日間実施したもので、一過性のものである。

4の「コラボレーション講座」とは埼玉県の「彩の国アカデミー」プ

プログラムのもと実施しているものである。もともとは 2006 年度より埼玉大学と県内 6 校が協定を結び、学校外における学習による単位認定「彩の国アカデミー」を実施したことから始まり、武蔵野学院大学・武蔵野短期大学ではこれを「コラボレーション講座」と命名し、実施している。

5の「模擬授業」は大学のオープンキャンパス時に実施される場合といわゆる出前授業として高等学校に出向いて行う場合がある。一般的には「語学・国際」や「外国語・国際」など分野が指定されるため、「語学」「外国語」などの場合には積極的に実施している。概ね 50 分前後で大学の授業の模擬授業となる。筆者の場合には大学の授業でマンガ／アニメを活用した授業を行っているため、模擬授業のために設定しているのではなく、もともと大学で行っている授業の短縮版として実施している。最近はこうした授業へのリクエストもある。

6～10は大学の授業や大学院の研究指導におけるものである。中でも英語科教育法Ⅰ・Ⅱ及び大学院の研究指導は英語教材研究の一環で行っているものである。英語科教育法は教職課程の科目であり、この履修者が大学院に進学したため継続に行っているものである。本誌の第 44 号・第 45 号、そしてこの第 46 号は院生の研究テーマに触発されて執筆したものである。総合的な学習の時間の指導法も教職課程の科目であり、英語科教員の特徴を生かした「国際理解」の分野を想定した教材作成のヒントになるようにしたものである。英書講読Ⅰはマンガ／アニメを活用したもので、2023 年度より実施した。公開したシラバスは以下の通りである⁽⁷⁾。

第 5 回 英語でマンガを読む：『鬼滅の刃』他

Oscar Wilde “The Happy Prince” 原文の講読 4

第 6 回 英語でマンガを読む：『鬼滅の刃』他

Oscar Wilde “The Happy Prince” 原文の講読 5

第 7 回 英語でマンガを読む：『SPY×FAMILY』他

Oscar Wilde “The Happy Prince” 原文の講読 6

なお、その他のところでは『呪術廻戦』、『転生したらスライムだった件』を取り上げた。シラバス作成時には準備できていなかったが、マンガ／アニメだけでなく、YOASOBI が歌う主題歌も世界中で流行となった『推しの子』についても後期の配当科目であったため、取り上げた。

11の「教員免許状更新講習」は2009年度～2021年度（2020年度はCOVIDの影響により中止）より講師を務め、毎年、マンガ／アニメを英語教材として使用する事例を示して来た。現職の教員が対象者だけに講習後の意見交換での率直な感想等が筆者にもよい刺激となった。反応が一番あったのは小学校及び中学校の教員で、なかでも若手の教員は反応がよかった。教員自身がマンガ／アニメをよく読んでいる、観ていることに加え、学校でも話題になるマンガ／アニメがあるようで、関心が高かった。⁽⁸⁾



12は学会・研究会での口頭発表は英語教育に携わる研究者・専門家の集まりでの発表で、教材の可能性について様々な意見が寄せられたが、概ね若手教員からは学生の外発的な動機付けの教材として受け入れられるものの、自分自身では作成は困難というものがほとんどだった。自身がこうしたものを体験して楽しいと感じるものの、作成する側になった場合には実現するのが難しいということだ。

筆者が長年取り組んできていたマンガ／アニメを活用しての教材研究において、アニメ教材では以下について指摘したことがある。

どんなアニメが教材としてふさわしいのか、アニメを具体的にどう利用すれば、教材となりうるのか。ここでは4つのグループに分けてみたい。第1グループは、アニメ作品のキーワードがすぐに英単語と結びつくもの。第2グループは文学作品として世界中に知られているものがアニメ化されたものである。トーベ・ヤンソン原作『ムーミン』、ヨハンナ・スピリ原作『アルプスの少女ハイジ』、ウィーダ（マリア・ルイーゼ・ド・ラ・ラメー）原作『フランダースの犬』、マーク・トゥエイン原作『トム・ソーヤの冒険』は内容から言ってもすでに国際化を達成していることになる。第3グループは『もののけ姫』、『千と千尋の神隠し』等に代表されるように、日本だけでなく、国際的にも評価を受けているアニメ映画である。第4グループは日本オリジナルのアニメで国内外で人気のあるマンガ／アニメである。英語版の出版により英語教材としての活用が現実的である（佐々木a 10-11）。

理想的なものは英語の字幕付きアニメ、あるいは英語の吹き替えのある日本のアニメである。これは日本で発売されることは非常に少なく、逆輸入するしかないのが実情かもしれない。筆者が現在所有しているものは『鬼滅の刃 無限列車編』と『四月は君の嘘』のBlu-rayである。英語版マンガと英語字幕、あるいは英語吹き替え版で英語が若干ではあるがそれぞれ異なっていることがある。この違いをまた探していくのも興味深いところであるが、視覚情報だけでなく、聴覚からの情報も得て、複数から情報を得ることによって、より質の高い教材が作成できると考えられる。さらに2つほど新しいグループを加えるとすれば、第5グループとしてディズニー映画など、馴染みのある英語圏のアニメーション映画、中学生や高校生を対象にした場合には、最近はこのにもうひとつ第6グループとして、「主人公が中学生や高校生のマンガ／アニメ、あるいは中学校や高校が舞台となっているマンガ／アニメ」を付け加えておきたい。

なお、長谷川潔・森住衛編『英語教育教材事典 楽しく学ぶ英語の教材』（1988）では「マンガ教材を使う利点」として 8 点を取り上げている。

- 1) 行間を読むことや、直読直解、鑑賞などが読本に比べマンガでは欠かすことができないし、また、割と容易に学習できる。
- 2) ユーモア、話の簡潔なまとめ方、ことばの巧みな使い方などを短時間で要領よく学習することができる。
- 3) 文法的な検討を特にしないで、文だけでなく絵を含めて全体を理解・鑑賞することが要求される。欠落しがちなノンバーバルコミュニケーションを補うことができる。
- 4) 口語英語を体験できる。マンガでは登場人物の表情やジェスチャー、また、言葉を表記しているので、強調すべき語を強調して発言し、間投詞はもちろん、発話自体、それにふさわしい感情をこめて言いやすい。
- 5) 生徒に役割をきわめて対話形式で発表させることにより、聞き、話す領域の活動を活性化しやすい。
- 6) 理解・鑑賞がすんだ段階で内容を生徒自身の英語で表現しやすい、生徒自身の作ったセリフで口調での発表も可能である。
- 7) 擬音語、擬態語などに慣れ、生徒自ら工夫して作り出すことも可能である。
- 8) 扱い方によっては息抜きの作用もある（長谷川・森住 349）。

1988 年段階のものであるが、概ね現在でも同様であろう。内容的に映画と比較すると、マンガ／アニメでは学校を舞台にしたマンガ／アニメ、いわゆる「学園もの」「青春ラブコメ」と言った独立したジャンルがある。さらには、学校が舞台となっていないくても、主人公が中学・高校生の年齢の「異世界ファンタジー」などもあり、生徒がより身近に感じるもの

が多いのも大きな特徴だろう。

(2) 日本のマンガ／アニメ

マンガ／アニメについてはいろいろものが想定されるが、ここでは教材としてマンガ／アニメを活用するという観点から次のようなことが考えられる。ただし、単にマンガを解説にイラストとして活用するものは除く。

[マンガ]

- 1 外国の文学作品（昔話、童話等を含む）をマンガ化し、日本語版と英語版があるもの。あるいはバイリンガル版があるもの。
- 2 日本の文学作品（昔話、童話等を含む）をマンガ化し、日本語版と英語版があるもの。あるいはバイリンガル版があるもの。
- 3 日本のマンガの英語版があるもの。
- 4 中学校や高校が舞台となるもの、あるいは中学生や高校生が主な登場人物となるもの

バイリンガル版とは吹き出し等のセリフはすべて英語、欄外で日本語となっているものを指す。バイリンガル版の場合には1冊で日英語の両方がカバーできることは大きな利点である。

[アニメ]

- 1 外国の文学作品がアニメ化され、DVD や Blu-ray など音声機能として英語字幕等が組み込まれているもの。英語シナリオがあるものが望ましい。
- 2 ディズニー映画など、アニメ映画で DVD や Blu-ray など音声機能として英語字幕等が組み込まれているもの。英語シナリオがあ

るものが望ましい。

- 3 日本のマンガを原作にした TV アニメで、DVD や Blu-ray など
で音声機能として英語字幕等が組み込まれているもの。原作マンガ
の英語があるもの。
- 4 日本のマンガを原作にしたアニメ映画、DVD や Blu-ray など
で音声機能として英語字幕等が組み込まれているもの。原作マンガの
英語があるもの。
- 5 宮崎駿によるアニメ映画等、DVD や Blu-ray など
で音声機能として英語字幕等が組み込まれているもの。英語シナリオがあるもの
が望ましい。

アニメの場合には当然映像が伴うことになり、理想としては英語の吹替
や英語字幕などがあるものがふさわしいだろう。し
かし、日本にアニメの最大の特徴である声優の良さが
消えてしまうことがアニメ作品としての興味を削
ぐ可能性も否定できない。TV アニメの DVD や
Blu-ray では英語字幕のあるものは決して多くない
ため、入手が困難である。

筆者が実際に実践している方法として多いのは、
[マンガ] 3・4 と [アニメ] 3・4・5 の組み合
わせである。生徒（学生）が最も関心を示すのは
TV アニメで放映されたあと、あるいはアニメ映画
が劇場で公開され、その映画の DVD や Blu-ray が
発売されたあとの出来るだけ早い時期に授業して取
り上げた時である。

実際に個別のマンガを対象にした英語学習書も出
版されているので紹介いくつかしておきたい。



石野純也・西山千香子編『ガンダムで英語を身につける本 ーあの名セリフは英語だとうなる!』
(宝島社、2003年5月)

ガンダム English 研究会『ガンダムで英語を身につける本ーあの名セリフは英語だとうなる!』
(宝島社、2007年5月)

古川昭夫・宮下いずみ『MANGA で楽しく学ぶ』
(小学館、2008年4月)

北斗の拳 English 研究会『北斗の拳で英語を身につける本』(宝島社、2009年4月)

マーティ・フリードマン監修／荒木飛呂彦原作／
北浦尚彦訳『『ジョジョの奇妙な冒険』で英語を学ぶ!』(集英社、2014年10月)

安彦良和原作／関正生英文解説『「機動戦士ガンダム THE ORIGIN」の英語』(KADOKAWA、2015年11月)

マーティ・フリードマン監修／荒木飛呂彦原作／
北浦尚彦訳『『ジョジョの奇妙な冒険』で英語をもっと学ぶッ!!』(集英社、2016年8月)

小池直己『スヌーピーで学ぶ すぐに使える英語表現 105』(祥伝社、2020年7月)

チャールズ・M・シュルツ・クリエイティブ・
『SNOOPY の英会話』(星雲社、2021年4月)

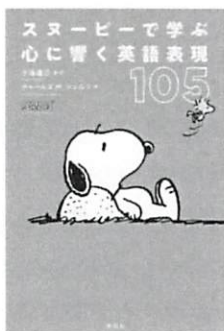
小池直己『スヌーピーで学ぶ 心に響く英語表現 105』(祥伝社、2021年9月)

芥見下々原作／北浦直彦訳・文『『呪術廻戦』で英語を学ぶ』(集英社、2022年8月)

小池直己『スヌーピーで学ぶ 覚えておきたい英語表現 105』(祥伝社、



2022年9月)



ドライデンいずみ「パワー・オブ・マンガー英語学習における芸術の役割とその重要性ー」（2009）では次のように指摘している。

現在、多くの種類の「マンガ」が英語版やバイリンガル版として初演に並んでいる。『ドラえもん』、『サザエさん』、『ドラゴンボール』、そして『のだめカンタービレ』までジャンルは幅広い。その数も年々像増加傾向にある。海外の書店でも、面積のうち半分は「マンガ」が占めている。しかも、子どもから大人まで年齢に関係なく楽しめ、内容の種類も豊富である（ドライデン 263）

藤子・F・不二雄『DORAEMON』（セレクション）（小学館、2013）よりシリーズ化されているが、『ドラえもん』のマンガでは吹き出しはすべて英語、欄外に日本語となっている。

最後に日本語のマンガが英訳されているアプリについて紹介しておきたい。それは「マンガボックス」である。

プレスリリース

無料で読めるマンガ雑誌アプリ「マンガボックス」が 誰でもマンガを投稿・公開できるサービス「マンガボックス インディーズ」の運用を開始

CATEGORY： エンターテインメント

DATE： 2014.03.28

株式会社ディー・エヌ・エー（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長兼 CEO：守安 功）が、提供するマンガ雑誌アプリ「マンガボックス」

（iOS/Android 版）は、2014年3月28日（金）から、誰でも自身のマンガを投稿し公開することができるサービス「マンガボックス インディーズ」の運用を開始します。（「マンガボックス インディーズ」は、iPhone、iPad 用アプリのみの対応となります。）また、サービスの開始を記念して、投稿作品をランキング形式で表彰する「マンガボックス インディーズリーグ」が同時に開幕します。

「マンガボックス インディーズ」とは

作者がオリジナルマンガを投稿し、マンガボックスを經由して公開する新サービスです。300万ダウンロードを超える「マンガボックス」を発表の場として位置づけ、新しい才能の発掘を目指します。

3月28日（金）から作品の投稿を受け、4月上旬から「マンガボックス」内に設置される「マンガボックス インディーズ」のページに順次掲載されます。

<募集作品>

- ・オリジナル作品に限ります。(発表済み作品でも、著作権が作者に帰属する場合は可)
- ・ジャンル、ページ数を問いませんが、R18 描写、二次創作の作品は禁止とします。

<投稿方法>

PC 向け専用サイトからの投稿とします (URL: <https://creator.mangabox.me/>)

「マンガボックス インディーズリーグ」も同時に開幕

サービス開始を記念して、投稿作品を読者からの評価をもとにランキングし、上位 3 作品には賞金が授与される「マンガボックス インディーズリーグ」も開幕します。

<「マンガボックス インディーズリーグ」概要>

- ・4月上旬の「マンガボックス インディーズ」運用開始から約2ヶ月の開催期間中に投稿された作品が参加対象となります
- ・読者からの評価をもと順位を決定します
- ・上位3作品については、1位 100万円、2位 50万円、3位 30万円の賞金を授与します
- ・上位30作品の作者については、「マンガボックス」に連載を依頼する候補者として検討します

※検討の結果、連載対象者がいない場合もあります

【マンガボックスとは】

「マンガボックス」は、週刊マンガ雑誌アプリです。「金田一少年の事件簿」の作者が描き同作の登場人物が活躍する「高遠少年の事件簿」や、「進撃の巨人」のスピノフ4コママンガ「寸劇の巨人」など、38作の連載がラインアップされています。毎週水曜日に最新号の更新を開始し、毎日4～7作品ずつ一週間で全作品が更新されます。最新号を含む過去12号分のバックナンバーが常時閲覧可能で、それ以前の

部分についても、各作品の冒頭 100 ページ程度をアーカイブから閲覧できます。掲載マンガについては、印刷物のマンガ雑誌と同様に電子書籍化、単行本化しての販売を予定しています。講談社、小学館など大手出版社との提携で、人気マンガ家の新作や人気マンガのスピノフ作品などを集めたほか、独自の編集部も設立し、新人作家の育成にも注力します。編集長は、マンガ原作者、脚本家、小説家として活躍中の樹林伸（きばやししん）氏がつとめ、日本版、英語、中国語（繁体字）に対応しており、将来的にはさらなる多言語化も検討しています。⁽⁹⁾

「マンガボックス」⁽¹⁰⁾を活用して英語を学んだ事例が紹介されている。中村一也『僕が無料の英語マンガで楽に TOEIC900 点を取って、映画の英語を字幕なしでリスニングできるワケ』（2015）では次のように述べている。

…『マンガボックス』（DeNA）というアプリ・Web サイトがあります。このサービスは「人気マンガ家の作品が無料で読める」をキャッチフレーズに 2013 年 12 月に始めました。譬えるなら「無料の週刊マンガ雑誌」です。

『週刊ジャンプ』（集英社刊）や『週刊少年マガジン』（講談社刊）などのマンガ雑誌をイメージしてください。『マンガボックス』では、マンガを無料かつ英語でも提供してれるものです。ジャンルは多岐にわたっており、2014 年 10 月にテレビドラマ化された『なぜ東堂院聖也 16 歳は彼女が出来ないのか？』（内乃秋也、茂木完田作）や、『バスケの女神さま』（内々けやき作）というスポーツマンガ、『明治異種格闘伝 雪風』（内田康平作）という格闘マンガなどがあります（中村一也 28）。

この「マンガボックス」の利点は無料である点、さらに日本語と英語の両方で読める点である。このアプリを十分に活用するためには iPhone や iPad が必要である。中村一也はこのアプリをはじめ、いくつかのアプリを活用して TOEIC900 を取った経験談を踏まえて書かれたものだ。その中でマンガで英語を学ぶ3つの大きなメリットを次のように紹介している。

マンガ英語を勉強する利点は3点あります。1点目は日常の自然な英語表現が多数出てくることです。学校や職場で使う英語、ショッピングをしている時の英語など、様々な英語に触れることができます。マンガを通して英語での日常生活を疑似体験することができるのです。

2点目はマンガの「ストーリー」や「絵」と一緒に言葉を記憶できることです。知らない単語が出てきた時、もちろん辞書を引きます。そしてその記憶の手助けをしてくれるのがマンガの「ストーリー」と「絵」なのです。単語帳などの例文は確かに便利ですが、マンガのような文脈もイメージも与えてくれないのです。

3点目は使われている言葉が簡単で気軽に読めることです。(中村一也 23-24)。

中村一也のこの体験談を通しての教材として英語は学校教育で実践されたものではないが、上記の3点はこれまで見て来た英語教材として考える場合のポイントと合致していることは明らかである。アプリの存在やアプリにより英訳されているマンガ数なども今後見るべき点が多いが、スマホ等により無料で活用できる点は見逃せないものがある。筆者が利用しているものは Comic Walker というサイトである。無料マンガサイトで、Language を選択でき、日本語と英語の表示もあり、手軽に利用できる。

日常の自然の会話と言う点について参考として『日本経済新聞』が行

った「友達と普段よくおしゃべりすることは？」(2011年4月27日)の小学5年生から中学3年生200人を対象にしたアンケート調査を見ておきたい⁽¹¹⁾。複数回答可であるが、上位10を見ておきたい。

1	友達の話	163人
2	テレビ番組やタレントの話	139人
3	ゲーム(テレビゲーム、携帯型ゲーム)の話	118人
4	学校の話	97人
5	音楽や歌手の話	94人
6	マンガの話	78人
7	先生の話	68人
8	携帯電話の話	40人
9	自分でするスポーツの話	38人
10	勉強の話	36人
10	食べ物や飲み物の話	36人

上記の表の他に以下のようなコメントも掲載されている。

教室や遊び場でのおしゃべりは楽しい。子どもたちは普段、友達とのおしゃべりで何を話しているのか。複数回答で聞いたところ、1位は「友達の話」だった。

身近な誰かの噂話が好きなのは子どもも同じ。とりわけ女子は小学生の98%、中学生の82%が、友達的话题をよくすると答えた。「噂話をしていると楽しい」(小学女子)、「共通の話題だから」(中学女子)と理由も明快。それだけに「いちばん盛り上がる」(小学女子)。友達と一緒に過ごす時間が長い年代でもあり、普遍的な関心事となっている⁽¹²⁾。

10 年以上前、しかもアンケート対象が小学生・中学生ということから YouTube などのネット関係のものがやや少ないが、マンガやアニメで描かれる場面が反映されている。日常の自然な会話とは身近な会話ということになる。

また、NHK 放送文化研究所による「中学生・高校生の生活と意識調査 2022」（中学生 596 人、高校生 556 人 [調査有効数]）のうち以下の第 4 問は注目しておきたい⁽⁶⁾。

—学校で一番楽しいこと—

第 4 問 【第 3 問で「1. とても楽しい」「2. まあ楽しい」と答えた人に】

学校で何が一番楽しいですか。次の中から、あてはまるものに、1 つだけ○をつけてください。

	全体	中学生	高校生	
1. 授業	4.8	5.2	4.5	%
2. 部活動	19.0	20.4	17.5	
3. 友だちと話したり一緒に何かしたりすること	73.7	72.2	75.4	
4. 先生と話したり一緒に何かしたりすること	2.1	2.0	2.3	
5. 無回答	0.3	0.2	0.4	

(分母=中学生 539 人/高校生 487 人)

『日本経済新聞』でのアンケートと 10 年の隔たりがあるものの、「友達との話」が高い比率を示していることは「身近な話題」と考えて問題はないだろう。

ここでマンガ、文学を教材として利用した場合の比較をしておきたい。文学も劇作の場合にはシナリオとなるため、これも取り上げてみたい。なお、それぞれアニメ化や映画化されることがあるため、備考でそのことについても取り上げた。

マンガ、文学、劇作（のシナリオ）との比較

	マンガ	文学	劇作（のシナリオ）
入手のしやすさ	英訳マンガは かなり大きな	原書に限らず、 対訳本、注釈本	文学と同様だが、 シェイクス

	書店以外はネットで注文することになり、直接海外へ注文することになり日数や価格なども日本版の2倍から3倍程度になる。アプリなどを利用すると気軽に入手できる。	なども多く出版されているため、比較的容易。さらに著作権が切れているものについてネット及びアプリを利用すると入手しやすい。	ピアのような著名なものは入手しやすい。
手軽さ	読んで、理解すると言う点では手軽さがある。	描写など優れた表現がある一方、比喩などもあり、題材によりかなりの差が出てくる。	小説などと違い、ダイアログで構成されているため、読み慣れていない。
表現・描写	会話で構成されているため、会話表現など、現実的なものが多い。現実的な会話が多くなるため、俗語的な表現も多	会話よりも描写的な表現が多い。	会話で構成されている。

	く出て来る。		
内容の理解	<p>行間を埋めるための絵があるため、内容の理解の助けとなる。英訳マンガの場合には、反対に外国人が「マンガリテラシー」(ジャクリーヌ 101) (山田 201-202) (白石 261) を十分にマスターしていないために、日本語の台詞のない内容まで英訳されていることが多い。</p>	<p>描写文が主流になっているため、内容は文章理解による。英文解釈的な内容となる。</p>	<p>会話で構成されているため、一部、ト書きなどで補なわれている。マンガと異なり、絵などもないが、すべて台詞から理解することになる。</p>
5 領域との関係	<p>内容を知るための「読む」、感想などを人と共有する「話す(会</p>	<p>内容を知るための「読む」、感想などを人と共有する「話す(会話)」、テー</p>	<p>内容を知るための「読む」、感想などを人と共有する「話す(会話)」、配役</p>

	話)」、テーマを定めた「話す(発表)」、感想として「書く」などの活動ができる。また、劇作と同様に配役を決めれば劇としても成立する。	マを定めた「話す(発表)」、感想として「書く」などの活動ができる。	を決めて劇として「話す(発表)」相手の台詞を「聞く」。感想として「書く」などの活動ができる。
備考(映像との併用)	興味関心という点では中学・高校生には最も有効。むしろ、マンガに対して教員側からのアプローチが必要かもしれない。アニメ化されているものが多くある。DVDやBlu-rayなどでは英語吹替えが多いとは言えないた	映画化されていることがあり、DVDやBlu-rayとなっていることもあり、字幕等が利用できる。映像を併用することで「聞く」という領域をカバーできる。	映画化されていることがあり、DVDやBlu-rayとなっていることもあり、字幕等が利用できる。映像を併用することで「聞く」という領域をカバーできる。

	め、「聞く」という領域ではやや不十分。		
--	---------------------	--	--

(3) ディズニーのアニメ映画

ディズニーのアニメ映画を教材として活用するには利点がある。それはディズニーアニメの大きな特徴が、教材としての可能性を拡大している。ディズニーアニメは題材にもよるがこどもが見ることを念頭に入れているため、わかりやすい言葉と適度な速さでの会話、ストーリーが複雑ではないということだ。このことを英語学習に当てはめると次の通りとなる。

- 1 聞き取りやすい発音と会話のスピード
- 2 使用されている語彙が比較的難しくない英語による構成
- 3 複雑ではなく、分かりやすいストーリー

しかも、ディズニーの映画では主題歌や挿入曲など、良く知られている歌が多いことも学習意欲を高めるには有効であろう。教材として英語の唄はよく取り上げられている。しかも映像やシナリオなども入手しやすいという大きなメリットがある。例えば、学研プラスよりは『英語シナリオで楽しむ』シリーズとして『美女と野獣』、『ズートピア』、『アナと雪との女王』等も発売されている。

KADOKAWA より出版されているディズニーの英語シリーズでは音声ダウンロード方式になっている。最初のコレクション 10 まで出版の作品は以下の通りである。

コレクション 1 くまのプーさん

- コレクション 2 美女と野獣
- コレクション 3 眠れる森の美女
- コレクション 4 リトル・マーメイド
- コレクション 5 シンデレラ
- コレクション 6 アラジン
- コレクション 7 塔の上のラプンチェル
- コレクション 8 アナと雪の女王
- コレクション 9 トイ・ストーリー
- コレクション 10 ファインディング・ニモ モンスターズ・インク
リロ&スティッチ



エピローグ

実践的なコミュニケーションを重視する学習指導要領等の影響もあり、英語教育の内容も変容し、訳読中心の教材が激減した結果、「文学」が教材として用いられることも同時に激減している。音声を再生するテープレコーダーから家庭用のカセットへ、録画のできるビデオが普及、さらにデジタル化され DVD、Blu-ray が誕生すると、活字としての文学教材は、映画と言う新しい芸術形態へ変容すると、音声を伴う教材へと発展した。さらに最近ではダウンロード方式が登場していることから、音声についてはスマートフォンでも手軽に聞けるようになったことは

映画英語、アニメ映画での英語学習の可能性がより広がったのだ。

学習意欲を生じさせる教材としての映画は視聴覚機材の発展と共に活用の幅が広がってきたが、さらに映画の英語シナリオの出版状況などにより教材としての利用の下地が十分にできた。しかしながら、映画が中高生にどの程度人気があるのか、動機付けとしてどのように作用するかが問題だ。筆者が最も注目したのは「身近な話題」としての映画だ。単に「人気がある」だけでは教材にはならない。できるだけ中学校・高校が舞台となる、あるいは中高生が主人公乃至は登場人物としてたくさん登場すれば、そこで交わされる会話が教材として利用できると考えている。この点で最も優れているのが日本のマンガ／アニメだ。学園もののマンガ／アニメはもともとはいわゆるスポ根マンガからスタートしているが、青春ラブコメの様子を中心に盛り込んだ学口もののマンガの先駆者は、舞台が高校の少女マンガ、西谷祥子『レモンとサクランポ』（1966）かもしれない。学校を舞台にしている作品でも、部活動をメインテーマにしたものは「学園もの」とは言わず、「スポ根」など部活動の内容によって分類されることが多くなっているのが現状である。さらにこれまで運動部が中心に描かれていたが、音楽、美術、カルタ等などの文化部関係のマンガも多くなり、さらにアニメ化されているものもある。日本のマンガ／アニメの大きな特徴に内容の多様化がある。また、転生も含んでいるが、赤坂アカ×横槍メンゴ『推しの子』では、学口ものの要素の中に芸能界、アイドルの裏事情なども垣間見れる作品になっていることは興味深いものがある。

ここ数年で注目しておきたいのは外崎春雄監督『劇場版「鬼滅の刃」無限列車編』（2020）である。アメリカでも劇場公開されたこともあり、英語字幕付きのもの、さらに英語吹替のものもある。英語シナリオは出版されていなくても、『鬼滅の刃』が *Demon Slayer* として英語版のマンガも出版されていることから、映像と活字をうまく組み合わせることでその活用範囲は広がっていくのである。少なくとも日本語のマンガ、

英語版のマンガ、これにアニメ化された DVD や Blu-ray、さらには実写化された TV ドラマや映画があればこれも組み合わせて利用したいものだ。筆者は『四月は君の嘘』『君に届け』『のだめカンタービレ』でそれぞれ実践したことがある。映画にしる TV アニメにしる、映像の可能性はさらに配信型のものを利用すれば、その可能性はさらに広がっていくことになる。

実際のマンガ／アニメに関する個別の教材研究は今後も継続するが、具体的な例文を総合的にまとめる分析も今後の課題としたい。

注

- (1) 「映画英語教育学会」 <https://miiitus.jp/t/ATEM/overviews/>, 2023 年 7 月 1 日アクセス。
- (2) 「映画英語アカデミー学会」
<http://www.academyme.org/greeting/greeting.html>. 2023 年 7 月 1 日アクセス。
- (3) スクリンプレイとは」 <https://www.screenplay.jp/about>. 2023 年 7 月 27 日アクセス。
- (4) 『2015 年度海外日本語教育機関調査 (速報値)』(独立行政法人国際交流基金、2016 年 11 月 10 日)
<http://www.acras.jp/wpcontent/uploads/2016/11/4aec69cde7f5878a2feb01f8d494d1af.pdf>. 2017 年 9 月 3 日アクセス。
- (5) 詳細については筆者のホームページ「佐々木隆研究室の「講演・研究発表・特別授業等」を参照願いたい。最新の情報がご覧頂ける。
<https://ssk.econfn.com/index.html>.
- (6) 「子ども大学の概要」
<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2215/kodomodaigaku/r5kodomodai-gaku.html>. 2023 年 8 月 9 日アクセス。

(7) シラバス「英語講読 I A」

https://portal-k.musashino.ac.jp/Kyoin/web/Syllabus/WebSyllabusSansho/UI/WSL_SyllabusKakunin.aspx?P1=02101770&P2=2023&P3=20230401. 2023年8月11日アクセス。

(8) 教員免許状更新講習の記録については『平成 28(2016)年度 教員免許状更新講習 講習録』(共著)(武蔵野学院大学・武蔵野短期大学、2017年5月)、『平成 29(2017)年度 教員免許状更新講習 講習録』(共著)(武蔵野学院大学・武蔵野短期大学、2018年1月)、『平成 30(2018)年度 教員免許状更新講習 講習録』(共著)(武蔵野学院大学・武蔵野短期大学、2019年3月)、『令和元(2019)年度 教員免許状更新講習 講習録』(共著)(武蔵野学院大学・武蔵野短期大学、2020年3月)、『令和 3(2021)年度 教員免許状更新講習 講習録』(共著)(武蔵野学院大学・武蔵野短期大学、2022年3月)で公表している。詳細は HP 佐々木隆研究室 (<https://www.econfn.com/ssk/newpage2.html#kougi1>) を参照。

(9)「無料で読めるマンガ雑誌アプリ「マンガボックス」が誰でもマンガを投稿・公開できるサービス「マンガボックス インディーズ」の運用を開始」<https://dena.com/jp/press/147/>. 2023年8月3日アクセス。

(10)「マンガボックス」については 2022年6月頃に筆者が担当している「ポップカルチャー論」を受講している学生より情報を得た。その後、中村一也『僕が無料の英語マンガで楽に TOEIC900 点を取って、映画の英語を字幕なしでリスニングできるワケ』(2015)でさらに詳細を知るようになったことはお断りしておきたい。

(11)日本経済新聞「友達と普段よくおしゃべりすることは？」(2011年4月27日)

<https://www.nikkei.com/article/DGXDZO27212650S1A420C1W02201/>. 2023年8月16日アクセス。

(12) Ditto.

- (13) NHK 放送文化研究所「中学生・高校生の生活と意識調査 2022」
https://www.nhk.or.jp/bunken/research/yoron/pdf/20221216_1.pdf.
2023 年 11 月 2 日アクセス。

引証資料

- 朝倉徹(2013).「近代教育におけるメディア」、日本教材学会編、『教材事典 教材研究の理論と実践』、東京堂出版。
- 飯塚成彦(1972).「英語教材に見た“SEAME STREET”」(『英語教育』第 21 巻第 2 号、大修館書店。
- 石子順(1978).『新マンガ学』、毎日新聞社。
- 榎本剛志(2021).「文学作品の活用」、鳥飼玖美子他編、『よくわかる英語教育学』、ミネルヴァ書房。
- ※引用中の冒頭「日本の英語教育において」は本来「日本の英語教育において」(下線部筆者)となるべき。
- 荻野昌弘(2001).「マンガを社会学する」、宮原浩二郎・荻野昌弘編、『マンガの社会学』、世界思想社。
- 小倉和夫(2008)「マンガの流行を冷静に捉えたい」、『月刊日本語』、特集:きっかけは MANGA 日本が語るソフトパワー、第 21 巻第 5 号、アルク。
- 角山照彦(2008).『映画を教材とした英語教育に関する研究』、ふくろう出版。
- 亀山太一他編(2001).『DVD 映画英語学習法 captionDVD オフィシャル・テクニカルガイド』、スクリーンプレイ出版。
- 河村建夫・伊藤信太郎編(2018).『文化芸術基本法の成立と文化政策 真の文化芸術立国に向けて』、水曜社。
- 熊抱ゆかり(2003).「映画英語教育に於ける様々な可能性」、『福岡大学人文論叢』、第 35 巻第 3 号、福岡大学研究推進部。

- 熊田岐子 (2014). 「文学の描写を明示・暗示する映画の教育的応用」、『映画英語教育研究』、第 19 号、映画英語教育学会。
- 古賀功 (2019). 「学習者の個人内要因」、久保田章・林伸昭編、『授業力アップのための英語教育学の基礎知識』、開拓社。
- 小林敏彦 (2003). 「洋画を活用した英語授業のための 10 ステップ統合モデル」、中谷安男・八尋春海編、『映画英語教育論』、スクリーンプレイ。
- 斎藤巧弥 (2021). 「映画英語教育の誕生と終焉？メディアと異文化理解から映画英語教育を再考する」、第 26 号、映画メディア英語教育学会。
- 斎藤兆史 a (2003). 「新しい英語・英語文学の教育をめざして」、斎藤兆史編、『英語の教え方学び方』、東京大学出版会。
- 斎藤兆史 b (2004). 「文学を読まずして何が英語教育か」、『英語教育』、第 53 巻第 4 号、大修館書店。
- 坂本正 (2006). 「『東南アジア日本語サミット』に参加して」、『遠近』、第 13 号、国際交流基金。
- 佐々木隆 a (2011). 『英語教育の行方』、イーコン。
- 佐々木隆 b (2020). 『ポップカルチャーとオタク文化の微妙な関係 追加増補版』、武蔵野学院大学佐々木隆研究室。
- 佐藤史郎 (2011). 「映画英語教育の意義」、『英米文学語学研究会論集』、第 14 号、英米文学語学研究会。
- 白石さや (2003). 「マンガ・アニメ」、西川長夫他編、『グローバル化を読み解く 88 のキーワード』、平凡社。
- ジャクリーヌ・ベルント監修 (2002). 『日本マンガを知るためのブック・ガイド』、アジア MANGA サミット実行委員会。
- 杉田敏 (2023). 『英語の極意』、集英社インターナショナル。
- 高瀬央樹他編 (2017). 『英語教材完全ガイド 2018』、晋遊舎。
- 谷川彰英 (1997). 「マンガの教材化」、『日本教材学年報』、通号 8 号、日本教材学会。

- 土屋武久 (2005). 「英語教材のリソース活用」、青木昭六編、『新しい英語科教育法—理論と実践のインターフェイサー』、現代教育社。
- ドライデンいずみ (2009). 「パワー・オブ・マンガ—英語学習における芸術の役割とその重要性—」、『名古屋芸術大学研究紀要』、第 30 巻、
- 中村愛人 (2004). 「英語教育における文化教材としての文学作品の意義」、『広島大学大学院教育学研究科紀要』、第 2 巻第 52 号、広島大学大学院教育学研究科。
- 中村一也 (2015). 『僕が無料の英語マンガで楽に TOEIC900 点を取って、映画の英語を字幕なしでリスニングできるワケ』、扶桑社。
- 西本三十二・中野照海 (1964). 「英語の視聴覚教育」、福原麟太郎・岩崎民平・中島文雄監修、『英語教授法』、現代英語教育講座第 2 巻、研究社。
- 新田晴彦 (1994). 『スクリーンプレイ学習法 シナリオのからくり、セリフのなりたち』、スクリーンプレイ社。
- 長谷川潔・森住衛編 (1988). 『英語教育教材事典 楽しく学ぶ英語の教材』、大修館書店。
- フォーインクリエイティブプロダクツ (1993). 『テルマ&ルイーズ』、スクリーンプレイ出版。
- 藤枝善之 a (2007). 「はしがき」、藤枝善之監修、映画英語教育学会関西支部、暗唱したい、映画の英語』、金星堂。
- 藤枝義之 b (2009). 『元気がでる／映画の英語～この台詞で人生が変わる～』、近代映画社。
- 松山正男 (1988). 「ビデオ映画活用の英語授業の活性化」、『JACET 全国大会要綱』、第 27 号、大学英語教育学会。
- 根本愛子 (2016). 『日本語学習動機とポップカルチャー』、ハーベスト社。
- 森山善美 (1986). 「英語科における授業研究の歴史」、垣田直巳監修、金田道和編、『英語の授業分析』、大修館書店。

- 文部科学省 a(2000). 『高等学校学習指導要領解説 情報編』、開隆堂。
- 文部科学省 b(2004). 『中学校学習指導要領 (平成 10 年 12 月)』、独立行政法人国立印刷局。
- 文部科学省 c(2017). 『中学校学習指導要領 (平成 29 年告示) 解説 外国語編』。
- https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387018_010.pdf、2023 年 7 月 26 日アクセス。
- 文部科学省 d(2018). 『高等学校学習指導要領 (平成 30 年告示) 解説 外国語編 英語編』。
- https://www.mext.go.jp/content/1407073_09_1_2.pdf、2023 年 7 月 26 日アクセス。
- 山田奨治 (2002). 『日本文化の模倣と創造—オリジナリティとは何か』、角川書店。
- 山本証 (1989). 「AV 教材としての映画 : Closed Caption を活用して」、『JACET 全国大会要綱』、第 28 号、全国大学英語教育学会。
- Amanuma, Eriko (1995). “Incorporating Movie Video in an English Teaching Syllabus”, 『日本獣医畜産大学研究紀要』、第 44 号、日本獣医畜産大学。
- 【キーワード】 英語科、教材研究、映画、マンガ、アニメ

『新教育課程研究』における掲載

- 「特別活動と総合的な学習の時間における人間形成の教育的意義」（『新教育課程研究』第1号、武蔵野教育研究会、平成30年1月）、1-15頁
- 「集団活動の意義—校外を意識して」（『武蔵野教育研究』第3巻第16号、武蔵野教育研究会、平成30年2月）、1-14頁
- 「人間関係の構築の必要性について」（『新教育課程研究』第2号、武蔵野教育研究会、平成30年2月）、1-17頁
- 「イギリス文化の源流・ケルト文化の取り扱いについて—高等学校から大学へ」（『新教育課程研究』第3号、武蔵野教育研究会、平成30年5月）、1-45頁
- 「アメリカ文化の根底：『人種のるつぼ』から『サラダボウル論』—中学校・高等学校から大学へ」（『新教育課程研究』第4号、武蔵野教育研究会、平成30年6月）、1-38頁
- 「アメリカの源流：American Indianはどう扱われて来たか—中学校・高等学校から大学へ」（『新教育課程研究』第5号、武蔵野教育研究会、平成30年7月）、1-26頁
- 「特別活動 部活動の取り扱いに関する動向を巡って」（『新教育課程研究』第6号、武蔵野教育研究会、平成30年8月）、1-31頁
- 「教職課程（再課程認定）における英語学の位置付け」（『新教育課程研究』第7号、武蔵野教育研究会、平成31年3月）、1-27頁
- 「教育現場における外部人材の活用について」（『新教育課程研究』第8号、武蔵野教育研究会、令和元年5月）、1-19頁
- 「『英語文学』の授業展開—考察—『ロミオとジュリエット』を事例として—」（『新教育課程研究』第9号、武蔵野教育研究会、令和元年7月）、1-20頁
- 「『英語文学』の授業展開—考察—『リア王』を事例として—」（『新教育課程研究』第10号、武蔵野教育研究会、令和元年8月）、1-12頁

- 「学習指導要領にみる総合的な学習の時間・総合的な探究の時間における評価の問題」(『新教育課程研究』第 11 号、武蔵野教育研究会、令和元年 10 月)、1-16 頁
- 「英語辞書に関する学生の意識について」(『新教育課程研究』第 12 号、武蔵野教育研究会、令和 2 年 1 月)、1-16 頁
- 「英語教育に見る道徳的観点」(『新教育課程研究』第 13 号、武蔵野教育研究会、令和 2 年 2 月)、1-27 頁
- 『英語文学』の授業展開に関する一考察—『ハムレット』を事例として—(『新教育課程研究』第 14 号、武蔵野教育研究会、令和 2 年 3 月)、1 - 10 頁
- 『英語文学』の授業展開に関する一考察—『マクベス』を事例として—(『新教育課程研究』第 15 号、武蔵野教育研究会、令和 2 年 4 月)、1 - 10 頁
- 『英語文学』の授業展開に関する一考察—シェイクスピアの取り扱いについて—(『新教育課程研究』第 16 号、武蔵野教育研究会、令和 2 年 5 月)、1-28 頁
- 『総合的な学習の時間』に関する学生の意識」(『新教育課程研究』第 17 号、武蔵野教育研究会、令和 2 年 6 月)、1-24 頁
- 『特別活動』に関する学生の意識」(『新教育課程研究』第 18 号、武蔵野教育研究会、令和 2 年 7 月)、1-20 頁
- 「障害者スポーツの表現を巡って—adapted sports とは何か」(『新教育課程研究』第 19 号、武蔵野教育研究会、令和 2 年 8 月)、1-52 頁
- 「英訳マンガから見る英語表現の一考察—『のだめカンタービレ』と『鬼滅の刃』を事例として—」(『新教育課程教育研究』第 20 号、武蔵野教育研究会、令和 2 年 11 月)、13-27 頁
- 「英訳マンガから見る英語表現の一考察—『美少女戦士セーラームーン』と『名探偵コナン』を事例として—」(『新教育課程研究』第 21 号、武蔵野教育研究会、令和 2 年 12 月)、1-24 頁

- 「COVID-19 下における特別活動」(『新教育課程研究』第 22 号、武蔵野教育研究会、令和 3 年 4 月)、16-27 頁
- 「英語辞書に関する学生の意識とデジタル化—COVID-19 を超えて」(『新教育課程研究』第 23 号、武蔵野教育研究会、令和 3 年 5 月)、1-24 頁
- 「教育方法としての遠隔授業」(『新教育課程研究』第 24 号、武蔵野教育研究会、令和 3 年 6 月)、1-31 頁
- 「道徳教育実践報告：中学校の道徳教育」(『新教育課程研究』第 25 号、武蔵野教育研究会、令和 3 年 11 月)、1-27 頁
- 「『総合的な学習の時間の指導法』の実践報告」(『新教育課程研究』第 26 号、武蔵野教育研究会、令和 3 年 12 月)、1-16 頁
- 「遠隔授業の実践報告—English Reading & Writing の授業の場合」(『新教育課程研究』第 27 号、武蔵野教育研究会、令和 4 年 2 月)、1-13 頁
- 「『鬼滅の刃』を利用した教材研究：『鬼滅の刃 無限列車編』を中心に」(『新教育課程研究』第 28 号、武蔵野教育研究会、令和 4 年 4 月)、1-48 頁
- 「教育課程と学習指導要領：教職課程で取り扱うべき内容」(『新教育課程研究』第 29 号、武蔵野教育研究会、令和 4 年 9 月)、1-28 頁
- 「道徳教育実践報告：中学校の道徳教育—多様性と情報モラル」(『新教育課程研究』第 30 号、武蔵野教育研究会、令和 4 年 10 月)、1-23 頁
- 「教育行政の一考察—教員免許状更新制度—」(『新教育課程研究』第 31 号、武蔵野教育研究会、令和 4 年 12 月)、1-36 頁
- 「部活動の行方—指導なのか、働き方改革なのか—」(『新教育課程研究』第 32 号、武蔵野教育研究会、令和 5 年 2 月)、1-20 頁
- 「英訳マンガから見る英語表現の一考察—『SPYXFAMILY』を事例として」(『新教育課程研究』第 33 号、武蔵野教育研究会、令和 5 年 4 月)、1-48 頁
- 「英訳マンガから見る英語表現の一考察—『呪術廻戦』を事例として」

- (『新教育課程研究』第34号、武蔵野教育研究会、令和5年5月)、
1-43頁
- 「英訳マンガから見る英語表現の一考察—『転生したらスライムになった件』を事例として」(『新教育課程研究』第35号、武蔵野教育研究会、令和5年6月)、1-24頁
- 「英訳マンガから見る英語表現の一考察—『ドラゴンクエスト ダイの大冒険』を事例として」(『新教育課程研究』第36号、武蔵野教育研究会、令和5年7月)、1-47頁
- 「英訳マンガから見る英語表現の一考察—『進撃の巨人』を事例として」
(『新教育課程研究』第37号、武蔵野教育研究会、令和5年8月)、
1-48頁
- 「英訳マンガから見る英語表現の一考察—『ドラゴンボール』を事例として」(『新教育課程研究』第38号、武蔵野教育研究会、令和5年9月)、1-46頁
- 「英訳マンガから見る英語表現の一考察—『四月は君の嘘』を事例として」(『新教育課程研究』第39号、武蔵野教育研究会、令和5年10月)、
1-36頁
- 「英訳マンガから見る英語表現の一考察—『君に届け』を事例として」
(『新教育課程研究』第40号、武蔵野教育研究会、令和5年11月)、
1-29頁
- 「英訳マンガから見る英語表現の一考察—『銀魂』を事例として」(『新教育課程研究』第41号、武蔵野教育研究会、令和5年12月)、1-35頁
- 「英訳マンガから見る英語表現の一考察—『僕のヒーローアカデミア』を事例として」(『新教育課程研究』第42号、武蔵野教育研究会、令和6年1月)、1-57頁
- 「英訳マンガから見る英語表現の一考察—『鋼の錬金術師』を事例として」(『新教育課程研究』第43号、武蔵野教育研究会、令和6年2月)、

1-47 頁

「英語教材研究の一考察：学習意欲、動機付け」(『新教育課程研究』第 44 号、武蔵野教育研究会、令和 6 年 3 月)、1-68 頁

「英語教材研究の一考察：教材の考え方」(『新教育課程研究』第 44 号、武蔵野教育研究会、令和 6 年 4 月)、1-65 頁

『武蔵野英語教育研究』及び『武蔵野教育研究』における掲載

- 「大学の教職課程と教員養成における英語教育」(『武蔵野英語教育研究』第1号、武蔵野英語教育研究会、平成16年7月)、1-15頁
- 「アニメを利用した英語教材研究」(『武蔵野英語教育研究』第2号、武蔵野英語教育研究会、平成17年1月)、1-20頁
- 「学習指導要領と英語教員養成」(『武蔵野英語教育研究』第3号、武蔵野英語教育研究会、平成17年7月)、1-13頁
- 「『教科に関する科目』と英語教員養成」(『武蔵野英語教育研究』第4号、武蔵野英語教育研究会、平成17年10月)、1-12頁
- 「『教科に関する科目』の一考察——『異文化理解』をめぐって——」(『武蔵野英語教育研究』第5号、武蔵野英語教育研究会、平成18年1月)、1-14頁
- 「改正教育基本法に関する一考察」(『武蔵野英語教育研究』第2巻第1号、武蔵野英語教育研究会、平成20年10月)、1-23頁
- 「新しい学習指導要領と小学校英語について」(『武蔵野英語教育研究』第2巻第2号、武蔵野英語教育研究会、平成20年11月)、1-27頁
- 「教員免許更新制度について」(『武蔵野教育研究』第2巻第3号、武蔵野教育研究会、平成20年12月)、1-24頁
- 「小学校英語と児童英検について」(『武蔵野教育研究』第2巻第4号、武蔵野教育研究会、平成21年1月)、1-13頁
- 「教養教育に関する一考察 事例 武蔵野学院大学の場合」(『武蔵野教育研究』第2巻第5号、武蔵野教育研究会、平成21年2月)、1-14頁
- 「コース制度に関する一考察 事例 武蔵野学院大学の場合」(『武蔵野教育研究』第2巻第6号、武蔵野教育研究会、平成21年6月)、1-23頁
- 「武蔵野学院大学の教育課程と人材認証制度」(『武蔵野教育研究』第3巻第1号、武蔵野教育研究会、平成26年2月)、1-17頁

- 「教員免許状更新講習と英語教材研究」(『武蔵野教育研究』第3巻第2号、武蔵野教育研究会、平成28年2月)、1-18頁
- 「幼児教育学科の英語教育」(『武蔵野教育研究』第3巻第3号、武蔵野教育研究会、平成29年1月)、1-23頁
- 「英語教育の現状報告—授業の実践例から—」(『武蔵野教育研究』第3巻第4号、武蔵野教育研究会、平成29年2月)、1-26頁
- 「教職課程の英語学に関する一考察」(『武蔵野教育研究』第3巻第5号、武蔵野教育研究会、平成29年3月)、1-20頁
- 「英語科教育法に関する一考察—実践例と今後の展開—」(『武蔵野教育研究』第3巻第6号、武蔵野教育研究会、平成29年4月)、1-27頁
- 「教育実践例 教材に関する学生の反応と指導—Advanced English Reading—」(『武蔵野教育研究会』第3巻第7号、武蔵野教育研究会、平成29年5月)、1-12頁
- 「教育実践例 教材に関する学生の反応と指導—英書講読—」(『武蔵野教育研究』第3巻第8号、武蔵野教育研究会、平成29年6月)、1-10頁
- 「教育実践例 教材に関する学生の反応と指導—国際文化交流—」(『武蔵野教育研究』第3巻第9号、武蔵野教育研究会、平成29年7月)、1-23頁
- 「教育実践例 教材に関する学生の反応と指導—英米文学史—」(『武蔵野教育研究』第3巻第10号、武蔵野教育研究会、平成29年8月)、1-11頁
- 「謎だらけの葛飾北斎の『キューピッド』」(『武蔵野教育研究』第3巻第11号、武蔵野教育研究会、平成29年9月)、1-33頁
- 「教育実践例 英語の語彙に関する学生の意識—英語学の視点から—」(『武蔵野教育研究』第3巻第12号、武蔵野教育研究会、平成29年10月)、1-19頁
- 「『総合的な学習の時間』に関する一考察—横断的・総合的・探求的な学

習に向けて一」(『武蔵野教育研究』第3巻第13号、武蔵野教育研究会、平成29年11月)、1-13頁

『英語文学』に関する一考察—実践例と今後の展開—」(『武蔵野教育研究』第3巻第14号、武蔵野教育研究会、平成29年12月)、1-20頁

「評価に関する一考察—総合的な学習の時間と特別活動について」(『武蔵野教育研究』第3巻第15号、武蔵野教育研究会、平成30年1月)、1-17頁

『教員免許状更新講習 講習録』

教員免許状更新講習は平成 21 (2009) 年度～令和 3 (2021) 年度で法律に基づいて実施された。そのうち、大学として平成 28(2016)年度～令和 3(2021)年度については講習の記録を残すこととなり、講習録が編まれた。

『平成 28(2016)年度 教員免許状更新講習 講習録』(共著)(武蔵野学院大学・武蔵野短期大学、平成 29 年 5 月)

選択講座 6 「英語教育に関する指導力の向上」

「身近な英語で教材作成—文学・映画・アニメ」

『平成 29(2017)年度 教員免許状更新講習 講習録』(共著)(武蔵野学院大学・武蔵野短期大学、平成 30 年 1 月)

選択講座 6 「英語教育に関する指導力の向上」

「身近な英語で教材作成—文学・映画・アニメ」

『平成 30(2018)年度 教員免許状更新講習 講習録』(共著)(武蔵野学院大学・武蔵野短期大学、平成 31 年 3 月)

選択講座 6 「英語教育に関する指導力の向上」

「身近な英語で教材作成 [英語文学] ～文学・映画・アニメ・スピーチ～」

『令和元(2019)年度 教員免許状更新講習 講習録』(共著)(武蔵野学院大学・武蔵野短期大学、令和 2 年 3 月)

選択講座 6 「英語教育に関する指導力の向上」

「身近な英語で教材作成 [英語文学] ～文学・映画・アニメ・スピーチ～」

『令和 3(2021)年度 教員免許状更新講習 講習録』(共著)(武蔵野学院大学・武蔵野短期大学、令和 4 年 3 月)

選択講座 6 「小学校英語の教科化に向けて」

「身近な英語で教材研究—文学・映画・アニメ」

執筆者一覧

佐々木 隆 武蔵野学院大学教授

新教育課程研究 第46号

2024年5月30日 発行

武蔵野教育研究会 編集・発行

〒350-1328

埼玉県狭山市広瀬台3丁目2番1号

武蔵野教育研究会事務局

武蔵野学院大学 佐々木隆研究室

Studies on New Curriculum

Number 46

30 May, 2024

The Society of Musashino Education Studies